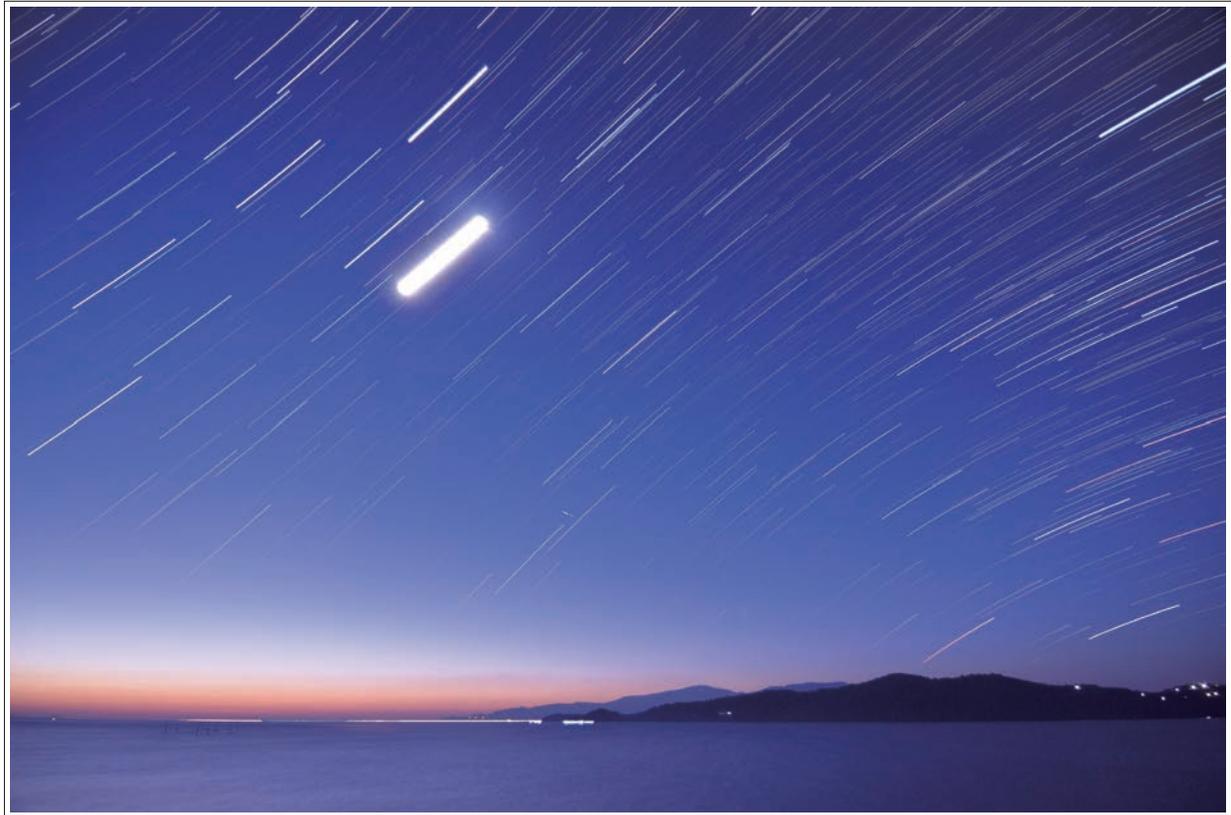


岡歯会報



- 卷頭言
行動 監事 石田元久 <p 1>
- 壽祝!! 百壽 中山博先生 <p 2>
- 平成27年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 役員連絡協議会 <p 3>
- 岡山県歯科医師会 各部・事業部会紹介(Ⅲ) <p 14>

2015 vol.826 11



一般社団法人 岡山県歯科医師会

目次

巻頭言 行 動……………	一般社団法人 岡山県歯科医師会 監事 石田 元久	1
壽 祝!! 百壽 中山 博 先生 (吉備歯科医師会)		2
県歯報告 平成27年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 役員連絡協議会		3
平成27年度 中国・四国地区広報担当者連絡協議会		6
平成27年度 中国・四国地区医療管理担当者連絡協議会		8
Open the 理事会		9
岡山県歯科医師会 各部・事業部会紹介 (Ⅲ)		14
渉外部		14
I.T.推進委員会		14
裁定部		15
医事処理委員会		15
選挙管理会		15
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (135)		16
社会保険部 平成27年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会		18
平成27年度 第3回 社会保険部検討委員会報告		19
学術部 平成27年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のご案内		20
第2回 岡山県歯科医師会 (ODA) シミュレーションコース講習会 後記		21
「皆木教授の出張義歯講座」を終えて		22
公衆衛生部 第39回中国地域口腔公衆衛生協議会開催される		26
医療管理部 医療管理ニュースVol.52 「ネットレー」は修理で復活(^_^)		27
マイナンバー制度について		28
厚生部 文化事業部会 平成27年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)		28
地区歯科医師会だより 玉野市歯科医師会		29
同窓会だより 神奈川歯科大学同窓会学術講演のご案内		30
同好会だより 第28回 全国歯科医師剣道大会		30
リレー随筆 「ペットロス」 本郷 弘 (岡山市歯科医師会)		31
学院だより 第35回 戴帽式		32
平成27年度臨床実習医院講師連絡協議会開催		33
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (11月・12月)		33
新入会員紹介		34
日本歯科医師会 平成27年度 歯科医師臨床研修指導歯科医講習会実施要領		36
訃報		37
会員異動		37
11月の収納金		38
9月 会の動き		38
11月・12月 本会の予定		39
11月・12月 地区歯科医師会の予定		40
こちら編集室		41

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山市歯科医師会 三浦 晰先生

■表紙作品 「ASAYAKE」 岡山市歯科医師会 吉田 雅智先生

「牛窓沖を夜中から日の出前にかけて撮影しました。PCのディスプレイに表示された画像をみると、あのバンドのあの曲のイントロが脳内で再生され始めました」



行 動

一般社団法人 岡山県歯科医師会

監 事 石 田 元 久

この半世紀は資本主義の名のもとに経済成長、高度技術等、急速な発展を遂げてきました。しかし現在、右肩上がりの経済成長は終焉し大変厳しい経済情勢、そして社会構造もさまざまな制度疲労をきたし価値観も変化しようとしています。

歯科界も時代の変遷とともに大きな変革の中にあります。ダーウィンの進化論にあるように、強いものが生き残るのではなく、環境の変化に適応できなければ衰退していくのが自然界の掟でもあります。刻々と変化する時代の流れに求められるのはアイデアとフロンティアスピリット。そして個々人の漲る自立心と志から生まれる実践力の積み重ね。「この道を行けばどうなるものか。危ぶむなかれ…踏み出せばその一步が道となり…迷わず行けよ行けばわかるさ」あの有名なレスラーの名言ですが、一步を踏み出せば才能とは全く質を異にする潜在的ポテンシャルティーが現われてくるのではないのでしょうか。行動することではじめて見えてくるものがある。そういった行動哲学なくして新しい未来を切り拓くことは出来ません。

我々医療人としての責任は重く、果たすべき役割は大きい。特に再生医療、MI、予防、審美、インプラント等に対するニーズは今後も益々増えていくものと思っています。歯科に対する国民の期待も高まってきており、QOLの高い包括的治療が求められていると思います。

いま健康寿命延伸ということで健康に関心が持たれている中、口腔機能が全身の健康と高いQOLの維持に重要な役割を果たしていることが徐々に理解されてきており、歯科医療の重要性も益々増してきています。これらを推進してゆく為に、歯科医師会の役目は大きいと思います。

今期、監事を務めさせて頂くことになりましたが、常に会員の立場から本会の事業推進を見守り、本会の益々の隆盛と会員各位の発展に寄与すべく、甚だ微力ではありますが、誠心誠意尽力してまいり所存です。会を動かしていく原動力は会員一人一人の歯科界を思う心、志が創り出すものと思っています。いつもチャレンジ精神を持って、どんな時でも益々輝きを増す歯科医師会であることを願っています。

我々と、さらに続く次の世代の若い歯科医師達が、夢と誇りと矜恃を持てる歯科界を創っていくことが我々の義務であり、責務と思っています。

今後とも御指導、御教示の程、何卒宜しくお願い致します。

祝!! 百壽 中山 博 先生 (吉備歯科医師会)



平成27年10月8日(木), 老人ホーム ラ・ナシカくらしき (倉敷市青江) に於いて, 吉備歯科医師会「中山 博先生100歳のお祝いの会」が開催され, 本会から酒井会長, 大嶋専務, 大歯岡山県同窓会から松三会長, 吉備歯科医師会から竹谷会長他多数の先生方がお祝いに駆けつけました。

中山先生は大正4年10月8日生まれで, 25歳から4年間に亘り満州に出征されたご経験から「平和が一番, 美味しいごはん美味しいおやつを食べて暮らしたい」と常々言われているそうです。

平成27年度 中国・四国地区歯科医師会連合会 役員連絡協議会



平成27年10月3日(土) 15:30より、湯田温泉ユウベルホテル松政において中国・四国地区歯科医師会連合会 役員連絡協議会が開催されました。

山口県歯科医師会 角 真人専務理事の司会の下、山口県歯科医師会 竹永喜一副会長が開会を宣言され、開催県挨拶で山口県歯科医師会 小山茂幸会長は「はるばるご参集下さいましてありがとうございます。

今日の協議題は2つです。忌憚のないご意見を聞かせて頂きたい」と切り出し、続けて「私事ですが、今朝妻からメールがきました。“すいません。ポーとしておりまして、捕まってしまいました”逮捕ではなかったのですがスピード違反でした。いきなり謝ってきたので怒る事もできず、“そのまま元気に帰ってこい”とメールをしたんですけども。やはり、深い意味は・・・あります。今日はいろんな意見が出るだろうと思いますけれども、それにお答え頂ければと思います。協議会は、初めての経験で不手際がたくさんあるかと思いますが、ご容赦頂けたらと思います。今日はよろしくお願いします」と挨拶されました。



来賓挨拶 日本歯科医師会会長代行 山科 透

日本歯科医師会の山科でございます。紹介で会長代行と言って頂きましたが、何しろ2日前の理事会で決めさせて頂いたことでございます。ご存じのようにこの旨につきましては、4日前に日本歯科医師会の高木幹正会長が政治資金規正法違反という事で逮捕されたという事でございます。急な逮捕で顧問弁護士も想像しておらず、非常に慌てた様子でございました。今まであれだけの長時間にわたり事情聴取をし、歯科医師会・歯科医師連盟として協力をしていたにもかかわらず、急遽逮捕という事でございます。まずもって、ここにおいで先生方に深くお詫びを申し上げます。さらに国民に対してお詫びとこれからの歯科医師会の在り方をどう訴えていいかという事を非常に危惧したところでございます。

先ずは日本歯科医師会の役員にその日の午後に早急に集まって頂き、今後の対応について協議させて

頂き、翌日、臨時理事会を開催し協議を致しております。逮捕の夕方に顧問弁護士が接見し、高木氏の考え方を聞き、今後の形をどうするのかという事をお話ししたところ今後も今の状況は続いていくとの事です。弁護士の考えによれば政治資金規正法違反では20日間の勾留で法的な結論が出るだろうが、公職選挙法違反というものが重なってくれば追加勾留もありうるという事です。その間、歯科医師会の会務を誰かが代表として運行しなければならず、定款に則って、会長不在の間の代表として、不肖私が任を取っているという事です。各審議会において1回たりとも停滞することの無いよう担当の委員をお願いし出席し歯科医師会としての意見を述べさせて頂いているところです。この協議会においても、まずは代表者が赴いてお願いとお詫びの言葉を述べるべきだという意見を頂きました。

今後もこういう席を設けて頂いて、ご理解を賜りながら日本歯科医師会の会務を進めていく所存でございます。本日は、挨拶というよりお詫びという事でお許しを頂きたいと思っております。

来賓挨拶 日本歯科医師連盟副会長 右田信行

本来は日歯連盟の高橋会長が出席するはずでございますが、今日は岐阜で東海・信越地区の役員連絡協議会に出席しており、明日は北海道・東北地区の役員連絡協議会に出席予定になっておりますので、地元山口県の私が挨拶させて頂くことをお許しください。

まずは、このたびの日歯連盟が皆様に大変ご迷惑を掛けている事をどのようにお詫びを申し上げれば良いのか考えているときに、9月30日に高木先生・堤先生・村田先生の3名が逮捕との報が突然入ってきました。この逮捕で事態は急変したわけで、高橋会長は、まさに過去最大の危機的状況になったと言っておられました。私ども連盟役員は同日に緊急の常任理事会を開催し、その後、緊急理事会を開き今回の件を協議したところでございます。先ずは臨時の会長会議を開催するという事が決まり、常任理事や理事の先生からいろんな厳しいご意見を頂きましたが、そのことについてはまた報告したいと思っております。

今年の7月より高橋執行部が発足しまして評議員会もすでに開かれております。新執行部が大きく動き始めた矢先の出来事で、執行部はまさに襟を正して真摯に取り組む覚悟であります。すでに会長名で会員の信頼を取り戻すために日歯連盟再生12の提言を発出したところでございます。どうぞ皆様方のご理解ご協力を切にお願いするところでございます。また、次期参議院議員選挙におきましても現在自粛となっております。何とも厳しい時でございます。あらためて、皆様にお詫びを申し上げて私の挨拶とさせていただきます。

来賓紹介、出席者紹介に続き、議長に山口県歯科医師会 小山茂幸会長、副議長に香川県歯科医師会 豊嶋健治会長がそれぞれ選出され、日本歯科医師会 山科 透会長代行による日本歯科医師会報告、日本歯科医師連盟 中村文昭常任理事による日本歯科医師連盟報告がなされ、質疑が行われました。

Q1 政治資金規正法違反容疑による逮捕を受けての対応についての10月22日の評議員会はどういう内容の協議になるのかについて教えて頂きたい

山口県歯科医師会 下村明生副会長

Q2 今回の不祥事に対して連盟役員の方、日歯役員の方はどういう責任の取られ方をお考えなのかをお聞かせ願いたい
山口県歯科医師会 田邊竜太理事

上記2項目の質問が出されたに当たり、島根県歯連盟 島田二郎理事長より「今後この話をするのであれば裁判に発展する恐れもあるので秘密会にしてもらいたい」との動議が出されました。それについて多数の意見が出た後、会議を中断し各県の会長により協議され各県1名ずつの挙手にて決定されることとなりましたが、挙手は無く、この動議は却下されました。

回答として、山科会長代行は「ご存じのように会長不在の中で会務を執行し代表権のない会長代行で現在行っております。ただ、このままで継続するという事もままならない事でありまして、どこかでこれは線を引かなければならない。1点言えることは執行部が一存でこうしますという事は最高議決機関の代議員会を無視した形になります。執行部の考え方をある程度取りまとめてこの代議員会に説明をし、それに基づいて協議をしていけたらという事でございます。代議員会で協議をし、改めて別の日時に採択をし、方向性を決めていくという形をとらせて頂きたい」と述べられ、右田連盟副会長は「私も連盟は7月から新しい連盟という事で高橋会長を中心に新たな連盟に生まれ変わる努力をしているところであります。先ほどもお話ししましたように高橋会長名で日歯連盟再生12の提言というのを出しております。本日言われたことは高橋会長にご報告し、連盟理事会でも今日のご意見は報告されると思います。これ以上のお答えは出来ないと思いますのでご理解いただきたいと思います」と述べられました。その他、日歯に対し新基金についての質問がなされ、日歯連盟への要望として、地方選挙についての要望、前科者である日歯連盟の今後の改善、会員・国民の声を真摯に受けとめた対応をとるの要望等、かなり厳しい本音の意見が述べられ、次の協議へと進みました。

協 議

1. 中国・四国地区歯科医師会連合会表彰規程について（四国4県合同協議題）

徳島県歯科医師会 松本 侯専務理事より中国地区歯科医師会連合会表彰規程を基に作られた中国・四国地区歯科医師会連合会表彰規程案が説明され、各県より表彰人数やその予算について様々な意見が出ましたが、1月の会長会議を経て、平成29年度をめぐりに中国地域と四国地域を中国・四国地区とひとつにするようお互い前向きに努力するとのことで承認されました。

2. 中国・四国地区歯科医師会連合会連携について（山口県）

日歯等の委員の人選や懸案事項等があった場合、中国四国の当番県より中国地域・四国地域の当番県に依頼して回答をいただく方法をとりましたが、当番県が直接全県に連絡情報提供する方法にしてはいかがでしょうかという議案に対して、基本的には問題は無いが、中国、四国にそれぞれの輪番制の事情があるので、それについては今後の課題ということで承認されました。

3. 第23回日本歯科医学会総会準備委員会・登録部会委員の推薦について

原案通り承認されました。

最後に山口県歯科医師会 下村明生副会長の閉会の辞で役員連絡協議会は閉会となりました。

平成27年度 中国・四国地区広報担当者連絡協議会

1. 開会挨拶 山口県歯科医師会 理事 芳川 浩治

2. 来賓挨拶 日本歯科医師会 会長代行 山科 透

日歯には対内広報、対外広報、ホームページという3つの委員会があり、それぞれ責任者がおりますので本来ならば常務理事あるいは担当役員が出席するところではありますが、広報担当の副会長である私からご挨拶申し上げます。

政治資金規正法違反容疑での高木会長逮捕という現状ですが、新聞やテレビの報道以外には情報は得られておりません。事情聴取後の夕刻のわずかな時間に顧問弁護士が勾留中の高木会長と接見して、捜査状況等についてのアドバイスをもらっている次第です。

日本歯科医師会も絡んだ会長と司法との問題ですが、無実を信じ、無実を証明してほしいということです。会務が滞ってはならないので先日緊急に常務理事会を、その翌日には緊急理事会を開き今後の対応を協議いたしました。内容についてはまた報告させていただきますが、現在公益法人として国民と会員への責任があります



ので、副会長の私が会長代行となっております。そして10月22日に予定しております第181回臨時代議員会において今後の方向性につき協議いたします。

また本日の質問・協議事項は日歯に持ち帰り、今後の参考とさせていただきます。

3. 出席者紹介

4. 座長選出 山口県歯科医師会 理事 芳川 浩治

5. 協 議

1. 広報活動における女性会員向けの取り組みについて（島根県）

A：特に変わった試みはないが、女性だけのリレー随筆などを始めた県があった。

2. 日歯代議員会に関する記事の県歯会報での掲載について（岡山県）

【提案理由】

岡山県歯科医師会では、「日歯代議員会等に関する報告は日歯広報で」という考え方で今まで取り組んでいました。しかし、第178回臨時代議員会・第179回代議員会における岡山県選出日歯代議員の発言に関して「日歯広報」と業界誌の記事の内容に大きな差がありましたので、真意を県歯会員に伝える為に特集記事を県歯会報誌に掲載しました。

県によっては、県歯広報委員が日歯へ毎回取材に行き、県歯広報誌に掲載しているようですが、各県歯における現状と各県歯選出の日歯代議員が日歯代議員会で地区代表の当番県として発

言された場合、あるいは個人的に発言された場合等、特別記事として県歯広報誌で取り上げた事例があればお聞かせください。

A：日歯の代議員会に県歯の広報委員が取材に行くことは無く、各県の代議員の発言に関しても記事の掲載はしていない県がほとんどであった。特別な事情があれば今後検討するとのことであった。

3. 歯科医師会の価値を向上させる（ブランディング化）為の他県のVisionをお伺いしたい。

（四国4県合同協議題）

A：歯科医師会会員と非会員の峻別は必要との認識は一致していた。地元新聞社と共同での県民公開講座開催や県民向け啓発リーフレットの定期的配布、一般向けホームページの充実、イメージキャラクターの活用など歯科医師会の地位向上に向けての活動が報告された。

4. 対外広報コンテンツのエビデンス・コンプライアンス確保について

（四国4県合同協議題）

A：発信する情報の真正性確保や著作権等の侵害回避にも注意は払っているが、やはり対応に苦慮することもあるとのことであった。

5. 歯科医師会の事業記録及び広報資料等の保管について（鳥取県）

A：デジタル化は進んでいるが、時間と労力や費用等の問題もあり、検索システムまでの対応には至っていないとのことであった。

6. 各県歯科医師会の運営されるウェブサイトについて、昨今普及率が急増したスマートフォンへはどのように対応されていますか。また、スマートフォンからのアクセスに対応された歯科医師会におかれましては、どの程度の経費が発生したのかご教示いただきたい。

（広島県）

A：ウェブサイトスマートフォンからのアクセスに対応させるにはかなりの経費が掛かり、実施していない県がほとんどであった。

7. 会報の配布先についてお伺いしたい。会報を会員以外に配布されている場合、どこに配布されているのかご教示いただきたい。（広島県）

A：どの県も同じような配布先であったが、徳島県は5年前から配布先を会員限定した号も発刊し思い切った企画を進めている。

8. 未入会者、新規開業者に対して、広報活動としての入会促進の方法について

（山口県）

A：パンフレットを作製（広島県）

総務部所管だが、歯科医師会ガイドを作成し、入会者を対象に配布（香川県）

6. 閉 会

平成27年度 中国・四国地区医療管理担当者連絡協議会

医療管理担当者連絡協議会が、日本歯科医師会から医療管理担当片山 繁樹理事を迎え開催された。中国・四国地区の2回目の協議会ということで、昨年度よりは少し落ち着いた雰囲気の中で、協議題10題について3時間にわたり活発な協議、情報交換がなされた。

日歯報告では片山理事より、歯科衛生士復職支援対策に対する日歯の取り組み、消費税10%引き上げに対しての日歯の対応と現状、本年10月1日から施行された「医療事故調査制度」について報告がなされた。



協議は各県より10題が提出され、このうち4題が医療安全に係わるもので、各県とも安全安心な医療提供体制の確保と周知の為の苦労が伺える。また、毎回協議としてあがってくるが、診療を支える歯科衛生士の確保には多くの県が苦労しているようであり、それぞれに復職支援のための事業を行っているが、思うような効果が表れていないのが実情のようである。

その他、マイナンバー、災害時の会員安否確認等の協議がなされ協議会は終了した。

『協議題』

1. 若年者人口の減少、医療系専門学校の増加に対する歯科衛生士養成所の学生確保について(島根県)
2. 各県における行政との連携状況について(岡山県)
3. エステサロン等のホワイトニングへの対応(愛媛県)
4. 災害時における会員安否確認システムについて(徳島県)
5. 苦情相談の実情と対応(高知県)
6. 近年開催の医療安全講習会、講師について(高知県)
7. 貸出ポータブルユニットの消毒、滅菌への対応(鳥取県)
8. 新入会員に対する歯科医療安全対策(広島県)
9. マイナンバー制度の会員周知について(広島県)
10. 針刺し事故後の患者血液検査をスムーズに行うための取り組み(山口県)

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



10月22日、日歯で臨時代議員会が開催されました。7、8県から総辞職勧告が提出されましたが、すでに今の執行部は覚悟を決めており、日歯高木会長の辞任を受けて理事は総辞職しました。「次の執行部発足までは日歯の会務に当たらなければならない」という定款上の規約に則り、12月24日に会長予備選挙、来年3月10日に理事選挙を実施することが決まりました。十数名の代議員の先生方が、様々な視点から意見を述べられ、その中には「今そこに座っている人は、誰一人もう一度その席に座ってはならない」、あるいは「辞職者は、次の選挙に手を挙げるべきではない」といった厳しい意見もありましたが、午後1時に開始された代議員会は、予定よりも2時間も早い3時には終わりました。肩透かしのようにも感じられましたが、この早い時間での決着は全体の雰囲気が総辞職という流れの中にあっただからだと思います。会議を終え、私にはもう一点大きな心配が残りました。それは日歯連盟が起訴された3人と同様に組織が告訴されたことです。「壊してしまってもいいのでは?」といった意見もあるので、今後非常に難しい局面を迎えるであろうと心配しています。

平成27年度 第10回
平成27年9月3日(木)
18:30~20:32

1. 会長挨拶

9月12日(土)に地区・本会連絡協議会が開催されます。伝えたいことがすべて人に伝わるとは限らないことは認識しています。だからこそ細部にわたって創意工夫を凝らし、緻密でわかりやすく、心に届く伝達を心掛けて下さい。

2. 報 告

各部委員会	3件
本会関連の研修会・会議等	8件
連 盟	4件
学 院	3件
事務局	2件
その他	2件

3. 行事予定

本会行事	61件
連盟行事	県歯3件 日歯2件
学院行事	7件
国保組合	4件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本学校歯科医会より第88回臨時総会の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 9月16日(水) 13:30~16:30

場 所 アルカディア市ヶ谷私学会館

- (2) 日本歯科医学会より第31回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」の開催と周知依頼について

日 時 9月19日(土) 10:00

場 所 歯科医師会館

- (3) 岡山県医師会より「岡山県医療事故調査支援

- | | |
|--|--|
| <p>団体連絡協議会（仮称）」の開催と出席依頼について
藤井副会長 出席
日 時 9月29日(火) 15:00～17:00
場 所 岡山衛生会館</p> <p>(4) 備前警察署より教養講師の派遣依頼について
承認
日 時 10月1日(木) 13:00～14:00
場 所 備前警察署
講 師 松本浩一 警察歯科医会常務理事</p> <p>(5) 岡山県保健福祉部健康推進課長より「地域保健関係職員研修会（歯科保健研修）」の開催と周知・参加依頼について
日 時 10月9日(金) 13:30～16:30
場 所 きらめきプラザ</p> <p>(6) 公益財団法人岡山医学振興会より「第32回日本法医学会学術中四国地方集会」開催に伴う寄付依頼について
10,000円 寄付
期 日 10月30日(金), 31日(土)
場 所 岡山大学J-ホール</p> <p>(7) 社会福祉法人旭川荘「創立六十周年記念式典・祝賀会」の挙行と臨席依頼について
欠席（祝電）
日 時 11月10日(火)
場 所 岡山プラザホテル</p> | <p>(8) 岡山大学歯学部同窓会岡山県支部より「社保Q&Aセミナー」の開催と講師派遣依頼について
承認
日 時 11月12日(木) 20:00～22:00
場 所 岡山県歯科医師会館
講 師 畑上雄大 社保検討委員</p> <p>(9) 岡山県戦没者顕彰会より27年度秋季会費納入依頼について
承認
会費 5,000円</p> <p>(10) 岡山県後期高齢者医療広域連合懇話会委員の推薦依頼について
横見理事（健診関係）推薦
委員 1名</p> <p>【検討事項】</p> <p>(1) 青森県歯科医師会より広報誌の相互送付の検討について
紙媒体を希望</p> <p>(2) 本会会館使用申込みについて
承認
日 時 9月26日(土) 19:30～22:00
場 所 3階 第1会議室
目 的 例会
主 催 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会</p> |
|--|--|

5. 閉 会 （田頭理事）

今日の視点（東原慶和）

9月に入り、広報部では11月8日「いい歯の日」放送の家族向けアニメ番組「知りたい聞きたい もも丸君」のシナリオ作りと撮影に追われています。理事会で承認され、今回の番組は公衆衛生部から黒住副会長、黒木理事にも参加をお願いし「学校の歯科検診って何？ PartⅡ・・・治療編」という内容で、検診のお知らせをもらった後の治療内容をアニメと実写で分かり易く説明するストーリーに決定しました。

平成27年度 第11回
平成27年9月17日(木)
18:30~19:49

1. 会長挨拶

国会における安全保障関連法案についての報道が、連日各種メディアで報じられています。私の感じは、この法案が成立したならばどのように変わるのかという説明や審議がまだまだ不十分で、納得が得られていない現実があるように思います。

ルールを変える時には、現状を踏まえ、不安な要素を明示した上で、どのような良い面があるのかを十分説明し、納得してもらう必要があると改めて感じました。

本会においても、会員の最大公約数とも言える意識や思いを十分把握しての対応をお願いします。

2. 報 告

各部委員会	8件
本会関連の研修会・会議等	18件
連 盟	2件
学 院	5件
国保組合	4件
事務局	1件
その他	3件

3. 行事予定

本会行事	53件
連盟行事	県歯 3件 日歯 2件
学院行事	8件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県学校保健会より本会役員改正に伴う理事後任者の推薦依頼について
黒木理事、柴田委員長 推薦

推薦 理事 2名

任期 平成28年3月31日

- (2) 第3回岡山県保健医療計画策定協議会精神疾患部会の開催と出席依頼について

欠席

- (3) 玉野市歯科医師会より平成27年度第1回社保講習会の開催と社保担当理事の出席依頼について

社保対応

日 時 10月17日(土) 19:30

場 所 すこやかセンター

- (4) 岡山県医療審議会（医療法人部会）の開催と出席依頼について

酒井会長 出席

日 時 11月5日(木) 13:30~14:30

場 所 岡山衛生会館

- (5) 第36回全国歯科保健大会の開催と会長臨席依頼について

欠席

- (6) 平成27年度岡山県四師会懇談会の開催と協議題並びに出席依頼について

理事会メンバー、事務局

日 時 11月18日(水) 18:30~20:30

場 所 岡山プラザホテル

協議題 「家族の絆」(黒住副会長)

- (7) 児島歯科医師会より忘年会の開催と出席依頼について

日 時 11月28日(土) 19:00

場 所 倉敷シーサイドホテル

- (8) 玉野市歯科医師会より新年会の開催と三役出席依頼について

日 時 平成28年1月23日(土) 19:00

場 所 ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル

- (9) 岡山県歯科保健対策協議会委員への就任依頼について

黒住副会長, 横見理事 推薦

任期 平成27年11月1日～平成29年10月31日

- (10) 日本歯科医師会より「女性の政策・方針決定過程参画状況等に関する調査」協力依頼について

事務局対応

- (11) 平成27年度 近畿・中国・四国 口腔衛生学会 幹事推薦依頼について

黒木理事 推薦

〔検討事項〕

- (1) 平成28年度岡山県予算編成に関する各種団体個別懇談会（陳情受理）開催について

- (2) 「岡山県議会議員 小林孝一郎 君を励ます会2015」の開催と臨席案内について

連盟対応

日時 11月23日(月祝) 12:00

場所 岡山プラザホテル

- (3) 都道府県歯科医師会情報管理担当理事連絡協議会及びマイナンバー勉強会の開催案内について

事務局対応

日時 11月26日(木) 13:00

場所 歯科医師会館

- (4) 和気歯科医師会より社保講習会開催に伴う懇談会の開催と日程伺いについて

11月15日

- (5) 岡山県生活習慣病対策推進会議糖尿病対策専門部会より「岡山県糖尿病医療連携シンポジウム」開催に伴う後援名義使用許可申請について

承認

日時 11月1日(日) 11:00～16:00

場所 岡山衛生会館

- (6) 本会会館使用申込みについて

承認

日時 11月21日(土) 12:00～22:00

場所 5階 大ホール

目的 公衆衛生部学校歯科医師会講習会

主催 岡山市歯科医師会

- (7) 本会入会申込みについて（10月1日入会）

いずれも承認

正会員 須藤健太郎 (児島歯科医師会)

正会員 河田 有祐 (児島歯科医師会)

5. 閉会 (清水理事)

今日の視点 (西岡宏樹)

先週、会員の新規個別指導、昨日、非会員の新規個別指導が実施された。

新規個別指導については順調に進んでいる。厚労省は新規以外の個別指導を医科、歯科、薬科合わせて年間8000件を目標にしている。ただその大半は前々年度の集団的個別指導から転んできた高点数個別指導となっており、高点数医療機関というだけで、受ける必要のない医療機関までもがその対象となっているのが実情である。現在の集団的個別指導の実施形態自体が体をなしていないことの大きな弊害だと思う。他県からは「もう楽になれば？」といった声もかけられるが、ここに関してだけは最後の砦として妥協できないし、そのつもりもない。そもそも個別指導と言うものは、目標数を掲げるべきものではなく、保険ルールに鑑み、問題を抱える医療機関の改善を目的として必要に応じて実施されるべきものである。厚労省もノルマという枝葉末節に拘泥することなく、高点数のみの事由により個別指導の対象となる仕組みを是非とも改善しないといけない。それができない限り医療費抑制施策と揶揄されても反論できまい。

平成27年度 第12回
平成27年9月24日(木)
18:30~20:09

1. 会長挨拶

日歯広報に掲載された黒住副会長の“家族の絆”の文章は、とても良かった。

小保方晴子氏のSTAP細胞について、ハーバード大のグループなどが検証実験で再現できなかった由の報告を英科学誌ネイチャーに発表し、彼女の偽りが明らかとなりました。私個人としては、人を見る目がなかったと反省するとともに、得体の知れない何かがあったのではないかという思いというか願いも少し感じています。

話は変わって、ラグビーワールドカップでの日本代表の活躍に感動しています。南アフリカ戦での動きとは明らかに違って、残念ながらスコットランド戦では完敗となってしまいました。それでも優勝候補の南アフリカを破った歴史的快挙は、大きな称賛に値すると思います。今後の更なる活躍を期待しています。

2. 報 告

- 各部委員会 3件
- 本会関連の研修会・会議等 3件
- 連 盟 2件
- 学 院 1件
- 事務局 1件
- その他 1件

3. 行事予定

- 本会行事 50件
- 連盟行事 県歯 2件 日歯 1件
- 学院行事 7件
- 国保組合 1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「保険で良い歯科医療を」全国連絡会より「歯科技工問題を考える懇談会」への賛同・メッセージ依頼について
- (2) NPO救命おかやまより「市民のための救命講習会」の開催と後援依頼について

承認

日 時 11月7日(土)
 場 所 ジップアリーナ『岡山サブアリーナ』

- (3) 道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開催と派遣依頼について

大嶋専務理事 出席

日 時 11月11日(水) 14:00~17:00
 場 所 歯科医師会館

- (4) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催と派遣依頼について

高原事務局長 出席

日 時 11月25日(水) 14:00
 場 所 歯科医師会館

〔検討事項〕

- (1) 宮城県歯科医師会より「身元確認研修会」の開催と参加案内について

5. 閉 会 (石戸理事)

今日の視点 (西田宣可)

金木犀の芳香が朝夕の冷気に溶け込む季節。6年ぶりのシルバーウィーク（次回は11年後）明けの第12回理事会。先月はお盆休みと毎月の連休の為か、気力と体力が上下運動をする。これに加えてこの週は、社保・医療管理の日歯研修会が続く。体調管理には十分に配慮していただきたいと思っております。

また、公益法人改革の為に各部の事業・講演日程が近接することによる会員各位へのご負担を考慮し、少なくとも2週間隔とすることとなった。講師の日程や講演・事業内容等苦慮することとなるが、知恵を絞って各部との連携を保ちながら、有意義な事業展開をしていただきたい。

渉外部



渉外部では、会員の先生方のいざという時に必要と思われる下記の3つの保険をメインに取り扱っています。

①所得補償保険

病気やケガでの入院の有無にかかわらず、診療不能になった場合に保険金が支払われます。うつ病や認知症などの

精神障害も補償され、保険料は30%の割引になっています。

②新・団体医療保険（がん入院保険）

補償をがんに特化し、保険料をできるだけ安くしてあり、入院・通院・手術に対して保険金が支払われます。先進医療等費用特約もあります。

③グループ生命保険（団体定期保険）

死亡保障、不慮の事故の入院保障がメインで、団体扱いで保険料も軽減されており、一年毎に更新されるタイプのものです。加入時の医師の診断は不要で、余剰金が生じたときには配当金もあります。

また、各保険会社の取り扱う生命保険の多くは団体扱いが可能で、保険料は通常の3%程度割引になっています。

加入の有無にかかわらず、お知りになりたいことがあれば事務局（担当 吉田）までご連絡下さい。

（理事 横見由貴夫）

I.T.推進委員会

近年の情報技術の進展に的確に対応し、IT化を総合的に推進することを目的としてこの委員会が設けられました。その主な業務は、

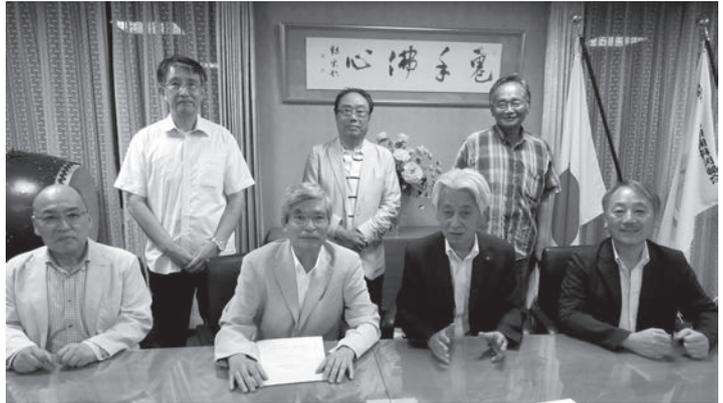
1. IT化による本会の業務の効率化
 2. IT化による会員の情報の共有化
 3. 本会のホームページの運営管理
 4. 会員のIT化への助言、指導
 5. 歯科医療関連へのIT化に対する対応
 6. その他、IT推進、調整に関すること
- とし、部長1名以下4名の委員で運営をしております。



（副会長 黒住正三）

裁 定 部

7月31日に第1回裁定部委員会が開催され、委員長に大島道雄先生が、副委員長に竹下信義先生が選ばれました。この部の規則では、定款19条及び徳義規則に関する他、会員間又は第三者に対する紛争の調停処置につき審議を行ない諮問に応えるとあり、非常に責任の重い委員会です。従って委員会メンバーの顔ぶれも経験豊富な重鎮ぞろいです。



因みに私の知る限りこの委員会が開催されたことはありません。開催されることがないことを願っています。
(専務理事 大嶋敏秀)

医 事 処 理 委 員 会

医事処理委員会はその取り扱う事案の性格上、本会役員6名で構成されており、医療事故、クレーム等、会員からの相談により随時開催されます。

近年、インターネットによる情報の氾濫と患者の権利意識の高揚に伴い、単なる苦情にとどまらず、示談・調停・訴訟の紛争事例は増加傾向にあります。不幸にしてトラブルが発生した時には、その端緒において適切な対応を取ることがその後の明暗を分けることになります。

医事処理委員会では秘密厳守の上、必要な場合は弁護士さん立会いの下、公平な立場から適切な対応、解決を模索します。患者さんとのトラブルが発生した際には、一人で抱え込まずできるだけ早くご相談ください。

また、患者さんからの苦情・相談へも対応しております。
(理事 南 哲之介)

選 挙 管 理 会



9月17日第1回目の選挙管理委員会が開催されました。

自己紹介の後、委員長、副委員長の互選で、委員長に萩原和繁先生、副委員長に小橋 進先生を選出しました。この委員会は9名の精鋭で構成されていますが、このたびは半数以上の委員が新任ということもあり、委員長より日歯代議員選挙、県歯会長予備選挙、県歯

役員並びに監事選挙などの役割分担や大まかな日程の流れの説明が行われました。とりわけ県歯のリーダーを決める会長予備選挙については、9年前に投票による全員選挙が行われてからは選挙は行われておらず、その際の不備や反省点を踏まえて活発な意見の交換が行なわれました。(専務理事 大嶋敏秀)

Monthly Dental News Review (135)

平成27年

9月28日(月) ▶かかりつけ歯科 国民の84%が「ある」
日歯総研調べ 医科より多い結果



かかりつけの「歯科医及び歯科診療所」を持つている国民は84.4%に対し、「医師及び病院・診療所」は72.8%と歯科の方が多かった。日本歯科総合研究機構が今年6月に実施した調査の結果を25日の社会保険指導者研修会で日本歯科医師会の遠藤秀樹常務理事が発表した。

- 九州大病院と福岡県歯科医師会は、がん患者の歯の治療で「連携合意書」を交わす(西日本新聞・17日)
- 岡山大歯学部は医、工学部と連携し、人工舌を開発。「夢の会話プロジェクト外来」を開設(中国新聞・27日)
- 東京地検特捜部は「迂回献金」名簿費で、日歯連元会計担当を立件へ(産経新聞・28日)

30日(水) ▶高木日歯会長逮捕
東京地検 迂回寄付事件 堤元日歯連盟会長、村田前日歯連盟副理事長も

平成地検特捜部は30日午前、日本歯科医師連盟の迂回寄付事件で日本歯科医師会の高木幹正会長(前日歯連盟会長)、日本歯科医師連盟の堤直文元会長、日本歯科医師連盟の村田憲信前副理事長を逮捕した。容疑は政治資金規正法違反。
日歯の現職の会長が逮捕されるのは平成16年の中医協増収賄事件以来2人目。日歯、日歯連盟も前後策に追われている。

10月5日(月) ▶医道審医道分科会 歯科医7人を行政処分
厚労省 歯科医業停止3年が1人

厚労省は、医道審議会医道分科会を9月30日に開き、1日に医師40人、歯科医師7人の行政処分者を発表した。
歯科医師では歯科医業停止3年が1人、歯科医業停止1年6月が1人、歯科医業停止3月が4人、歯科医業停止1月1人となっている。
歯科医業停止3年は、麻薬及び向精神薬取締法と関税法違反によるもので、司法処分では懲役3年、執行猶予5年が決定している。当人は、歯科医院内でコカインを所持した他、向精神薬をインドから輸入しようとしたもの。1年6月は自動車運転過失傷害、道路交通法違反で、司法処分では懲役1年、執行猶予3年が決定している。当人は、自動車で2人に傷害を負わせ、かつ警察に報告しなかった。3月のうち3人は診療報酬不正請求、1人は公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例違反、1月は窃盗で、行政処分の効力発行は今日15日から。
一方、医科では薬事法違反による免許取消が最も重い処分となっている。

6日(火) ▶ 迂回寄付事件 日歯会長ら逮捕で謝罪
 日歯副会長と 東海信越地区歯役員協会で
 日歯連盟会長

日歯連盟の迂回寄付事件で日本歯科医師会の高木幹正会長ら3人が逮捕されたことについて、日歯の渡邊正臣副会長と日本歯科医師連盟の高橋英登会長は3日に岐阜市の岐阜都ホテルで開かれた平成27年度東海信越地区歯科医師会役員・同国保組合役員・同連盟役員合同連絡協議会のあいさつで謝罪した。逮捕後、公の場で、日歯、日歯連盟幹部が事件について言及するのは初めて。また、高木会長のお膝元でもある岐阜県歯科医師会の阿部義和会長は「驚くと同時に極めて残念」と述べた。

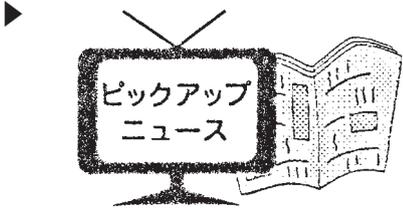
渡邊副会長は、「国民、会員の皆さまに深くおわびします」と述べた後、執行部の対応について「9月30日の午前10時半ごろに逮捕の一報を聞いた。その日の午後4時から緊急の常務理事會、翌1日に臨時理事會を開き、山科透副会長の会長代行を決めた」と報告した。

8日(木) ▶ 訪問診療専門の診療所 歯科も含めて開設
 厚労省 来年4月から認可の方針

厚労省は、訪問診療専門の診療所の開設を来年4月から歯科も含めて認める方針だ。7日に開かれた中医協総会で、診療側、支払側とも要件に対する意見はあつたが、開設そのものに反対する意見はなかった。

〈略〉

日本歯科医師会常務理事の遠藤秀樹委員は、訪問専門の歯科診療所の在り方について「外来を中心に診療している診療所と連携を考えてほしい」と要望した。さらに「訪問専門にするならばより専門性が求められるので、経験年数や研修などを十分に行った歯科医師が行うべき」と主張した。



■ 鋳物メーカーの能作。高い抗菌性のあるスズ100%の入れ歯容器を開発(北日本新聞・7日)

9日(金) ▶ 20歳の女性の歯とお口の健康 歯茎に不調あり41%
 残業が多い人ほど不調の割合高い

20歳代の女性で歯茎に不調を感じている人は約4割、残業が多い人ほど歯茎の不調を感じている割合が高く、45時間以上の残業で歯茎不調のリスクは2.4倍という結果になった。

ライオン(本社・東京都墨田区、濱逸夫社長)が9月17日に発表した、20歳代の有識女性753人を対象とした「歯とお口の健康」に関するインターネット調査で分かったもの。

この1年以内に歯茎の不調(出血・腫れ・痛みを感じた人は41%で、不調の具体的な症状としては「出血」が69.4%と最も多く、そのうちの72%が「週に1回以上、不調を感じる」と回答した。次いで「腫れ」が55.9%、「痛み」が34.2%となっている。

平成27年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会

平成27年9月5日(土)、岡山県歯科医師会館5階大ホールにおいて支払基金および国保連合会の審査委員および検討委員の出席のもと、今年度第1回の審査委員・検討委員連絡協議会が開催されました。本年6月に支払基金、国保連合会ともに2年毎の審査委員の交代時期を迎え、また検討委員についても同様で新しい顔ぶれでの協議会となりました。レセプト電子請求が原則義務化となって初めての開催です。

まず西岡宏樹常務理事による開会がありました。「この協議会を行うようになり10年目となりました。当初の第1目的であった両審査会の審査基準の統一はかなり進んだと思われるが、各審査委員間でのばらつきも含め返戻なのか、査定なのか、合審で協議すべきかといった事例ごとの判断に統一性を欠くことがないよう、本協議会を生かしてほしい」との挨拶がありました。

続いて酒井昭則会長が挨拶され、平成24年より国保連合会において査定件数の増加が目立っており、主な原因について調査するよう指示がありました。そして「審査委員会が外圧とどのようにせめぎ合うか、社会が不条理なルールを定めることもあるが、その時に会員益をいかに守っていくのか、各々の立場で考えてほしい」との発言がありました。

続いて協議が行われましたが、まず両審査会から協議事項が提出され、検討をいたしました。支払基金からは、ジスロマックやアフタゾロンなどの薬剤の算定要件、歯周治療用装置、咬合調整および根管内異物除去の取り扱いについて、また国保連合会からは、歯根分割搔爬術の取り扱いについての協議となりました。

次に検討委員会からの協議題としては、両審査会に対し算定日情報、縦覧点検による返戻・査定事例について情報提供の要望がありました。レセプト電子請求が原則義務化になり、5か月経過した現状において算定日情報、縦覧点検による審査はもはや避けて通ることはできません。会員がこれらの審査の特性を十分に理解し、その上で患者本位の診療を行い、正確な保険請求ができるよう検討委員会として会員指導をしていきたいとの意向が伝えられました。

なお今回の協議における必要な伝達事項については、11月からの地区歯科医師会社保講習会をはじめ、後日検討委員会より報告致します。

(委員長 後藤 弘幸)

～検討委員の独り言～

皆さん審査委員・検討委員連絡協議会という会議をご存知でしょうか。私も検討委員になるまで全く知りませんでした。この会議で社保の審査委員、国保の審査委員、検討委員が一堂に集まり、審査上気になることや、検討委員からお願いしたいことなどを議論します。

その場でも上がった問題について、会員が安心してレセプト請求できるよう意志疎通を図ります。我々検討委員が正確に会員の皆様に伝達することの大切さを改めて実感させられます。頑張ります。

(真庭歯科医師会 検討委員 西尾泰正)

第3回 社会保険部検討委員会報告

平成27年9月5日(土) 15:00～16:00

1. 報告

(1) 8月新入会員 なし

(2) 支払基金幹事会 8月10日(月) 14:00 酒井 会長

・平成27年5月診療分

前年同月対比 支払額 99.0% 件数 100.7%

前月対比 支払額 96.5% 件数 99.4%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成27年4月診療 岡山県 1,301.8点 全国平均 1,285.1点

平成26年4月診療 岡山県 1,306.1点 全国平均 1,296.5点

前年同月対比 岡山県 99.7% 全国平均 99.1%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成27年4月診療 岡山県 1,046.9点 全国平均 1,043.7点

平成26年4月診療 岡山県 1,058.6点 全国平均 1,086.2点

前年同月対比 岡山県 98.9% 全国平均 96.1%

(3) 個別指導 8月19日(水) 14:00 薬業会館 2医療機関(非会員)

8月20日(木) 14:00 薬業会館 4医療機関(会員)

(4) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

8月25日(火) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 1医療機関

(5) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成27年4月診療 国保 1,352.8点 後期高齢者 1,546.5点

平成26年4月診療 国保 1,382.0点 後期高齢者 1,572.4点

前年同月対比 国保 97.9% 後期高齢者 98.4%

(6) 社保相談窓口報告

(7) その他

2. 行事予定

(1) 平成27年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 9月5日(土) 16:00 5Fホール

(2) 個別指導 9月10日(木) 14:00 薬業会館 8医療機関(会員)

9月16日(水) 14:00 薬業会館 2医療機関(非会員)

- (3) 平成27年度社会保険指導者研修会 9月25日(金) 11:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)
西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 支払基金: 大島顧問, 国保連合会: 佐藤 副委員長
- (4) 審査・検討小委員会 10月3日(土) 15:00 第1会議室
11月7日(土) 15:00 第1会議室
- (5) 第4回 検討委員会 10月3日(土) 16:00 第3会議室
第5回 検討委員会 11月7日(土) 16:00 第3会議室
- (6) 新入会員社保研修会 10月3日(土) 19:00 5Fホール 対象9名 出席8名 欠席1名
- (7) 2015年11月 地区歯科医師会社保講習会 11月~12月

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 新入会員社保研修会について
- (3) 「2015年11月 地区歯科医師会社保講習会」について
- (4) 審査委員・検討委員連絡協議会について
- (5) そ の 他

学 術 部

平成27年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会のご案内

我が国は2007年に世界で随一の超高齢社会となりました。有病者、特に高齢の有病者は多くの薬剤が処方されており、複雑な問題を抱え、全身的偶発症のリスクも高くなっています。今回は重要性の高い全身疾患ならびに薬剤について講演していただき、全身的偶発事故を低下させるためのリスクマネジメントの方法、事故発生時に歯科医師として行うべき対応(救急薬剤の使用法)などについてわかりやすく解説していただきます。

万障お繰り合わせの上、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時: 平成27年12月6日(日) 10:00~12:30

会 場: 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

講 師: 大渡凡人 先生(東京医科歯科大学 高齢者歯科学分野准教授)

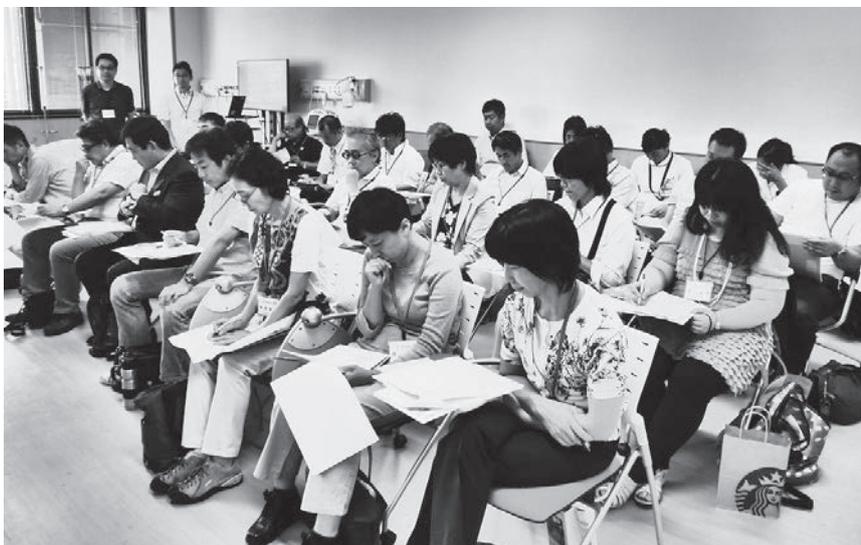
演 題: 「知らなかったではすみされない有病者の歯科治療」

第2回 岡山県歯科医師会 (ODA) シミュレーションコース講習会 後記

標記講習会が平成27年8月26日(水) 午後2時から3時間コースとして岡山大学医療教育統合開発センターのご協力により、医歯薬融合型教育研究棟のMOMO Simフロアで開催されました。応募のあった会員および準会員から19名が受講生として参加され、救急蘇生講習会委員の2名がインストラクターとして参加しました。まず最初に講習会の目的である①モニターを使った全身管理ができる②



経時的に記録ができる③患者の急変がわかり、ある程度の病名が分かる④緊急薬剤を使った適切な対応ができる⑤専門医へのコンサルトができる、以上5つの項目が歯科医師としてできること、しなければならないことと確認し実習に移りました。ブース1では、コースディレクターである副センター長の消化管外科助教 万代先生が急変時対応シミュレーションを担当され、「アナフィラキシーショック」「狭心症」「喘息発作」の3症例で精密な人形の症状を診てモニターの読み方、肺の聴診、薬剤投与のタイミング、専門医への搬送の判断などについて指導してくださいました。ブース2では、薬剤部の武本先生がさらにデンタルショック、過換気症候群など日常の歯科治療で起こりやすい10例について県歯緊急薬剤6種を使ってどのようにバイタルサインが変化していくか、また、投与の注意事項について解説してくださいました。そして今回からブース3を加え、看護研究・教育センターの保科、馬場両看護師により、翼状針を使った静脈留置、筋注、皮下注の実技を指導していただきました。使用したアンプルはシリンジ内の薬剤確認のため、ラベルが見えるように置いておくなど参考になりました。この講習会では急変時の対応を学びましたが、



は急変時の対応を学びましたが、安心して安全な歯科治療を行うためには①適切な問診とスクリーニング②患者の基礎疾患と内服薬の把握③治療前の患者の状態の把握④治療中のモニタリングおよび全身管理⑤患者との信頼関係の構築など偶発症を避けることが何より大切です。

(副委員長 岡崎 景)

「皆木教授の出張義歯講座」を終えて

平成25年10月19日の秋季歯科医学大会で皆木教授に『超高齢化社会における咀嚼と総義歯臨床の実際』と題してご講演をいただきました。その後のお話の中で、「岡山県の総義歯臨床現場の役に立ちたい」と、皆木教授からのご厚意があり、「皆木教授の出張義歯講座」が『苦手な入れ歯が面白く－おもしろ噛める作製・調整へのいろは－』と題して、平成26年11月29日の和気地区を皮切りに、平成27年5月9日の津山地区まで、県下4地区で開催されました。参加者は434名で、会員の約4割と多くの先生方のご参加をいただきました。このように多くの先生方の参加があったことは、各開催地区の歯科医師会の会長ならびに先生方、学術部委員が参加しやすいようにいろいろご尽力いただいた賜物と感謝いたします。さらには、皆木教授にはご苦勞をおかけしましたが、事前にアンケートを実施して、各地区会員の興味のある内容を講演していただいたことも多くの先生の参加をいただいた要因と考えております。講演後も多くの先生から「解かりやすかった」「明日からの臨床に利用したい」「いい企画であった、また来てほしい」「うちの勉強会にも来てほしい」とうれしい意見をいただきました。

講演内容は、みなさまの質問によってどんどん進化し、増えていきましたので、要旨をまとめておきます。

講演内容要旨

1. 上顎総義歯が脱離する症例に行うべき処置

- ①上顎前歯部が突き上げられて脱離する義歯 → 臼歯で咬合支持を与え、下顎前歯が突き上げないように咬合調整
- ②適合が悪くて落ちる症例（口蓋中央部を押さえてから、前歯部人工歯を歯軸方向に引張ると落ちる→リライニング）
- ③辺縁が長くて落ちる症例（口蓋中央部を押さえてから、前歯部人工歯を歯軸方向に引張っても落ちない→辺縁の短縮）

臼歯部の咬合接触点を咬合平面に垂直に押さえて、義歯が転覆しない位置でのみ咬合するように咬合接触点を調整する。

上記の調整を行っても脱離する場合は、上顎臼歯部の研磨面が、頬筋でサポートされるように研磨面を作製する。その方法は、頬側研磨面の筋圧形成を行う際の口唇の動きを「イウイウ」ではなく「ウィイ～ウィイ～」とする。

2. 高齢者はなぜ従来使用できていた義歯を使えなくなるのか？

- ①亢進した不随意反射運動のため、従来の義歯床縁の長さでは床縁が長すぎる。
- ②片麻痺などで、反対側筋活動が大きくなり、従来の義歯床縁の長さでは床縁が長すぎる。

処置としては

- 床外形を咀嚼に必要な最小限の面積にする。
- おおむねの必要最小限は（図1）ぐらい。
- 必要なら下顎前歯部の人工歯も除去して、下顎義歯が動かないようにして（図2）

- 咀嚼のリハビリを行う
- 咀嚼できるようになったら、下顎前歯を付与する理想的な総義歯ではないが、咬合と嚥下をサポートするデバイスから始めよう。

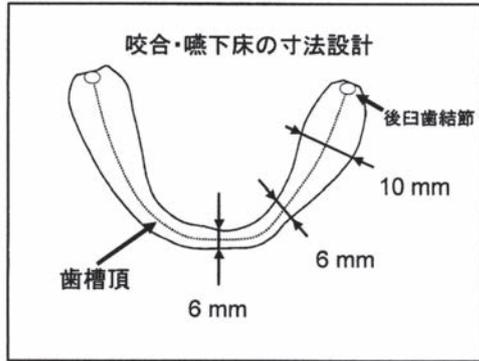


図1

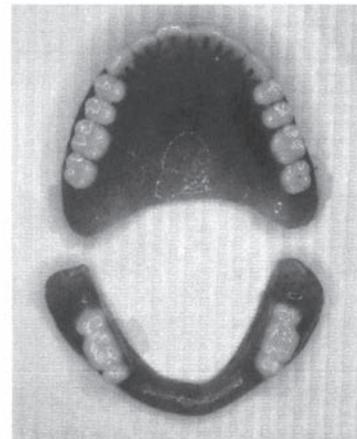


図2

3. 下顎義歯を浮かせなくするために（少なくとも二横指の開口で、3秒は義歯が浮かない）

- ①床の大きさに注意する。Tコンデで床を伸ばしすぎない。
- ②通常下顎総義歯の浮き上がる原因は、前歯部頬側の床縁の過長と人工歯が頬側に配列されすぎている。→床の短縮と人工歯の移動 →床外形の設定はぴったりを目指さず、少し短めを目指す。
- ③義歯床縁をセグメントに分けて、過長をチェックする。(図3)

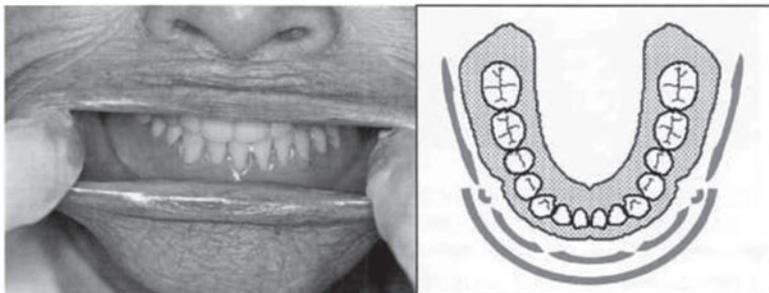


図3

4. 痛くない人工歯について（咀嚼の効率が良く、義歯床下粘膜に疼痛を生じない人工歯）

上下顎臼歯列咬合面に歯列方向に対して45度の角度となるように幅1mm、深さ1mmの溝を1mm間隔で形成し、上下顎の溝は咬合時にお互いに直交する方向とする。この形態とすることによって、グループ同士が干渉することなくフルバラストオクルージョンやリングライズドオクルージョンなどの既存の咬合理論に従って排列することが可能となった。(図4)

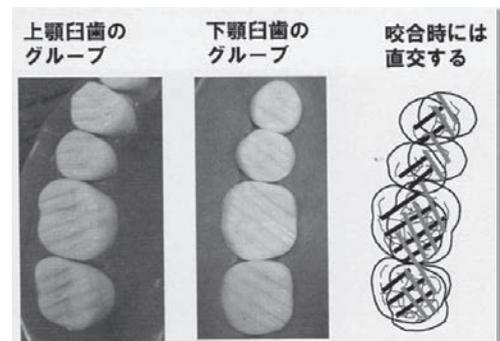


図4

5. 人工歯排列に関する技工士への指示は格別重要なポイント

- リングライズドオクルージョンにする。
- 上顎人工歯の舌側咬頭は歯槽頂より1mm内側に置く。
- 上顎人工歯の舌側咬頭は下顎の人工歯の中心窩に咬ませる。

6. 上顎義歯を装着すると、嘔吐感がでる症例の原因と対策は

嘔吐感がでる原因は義歯の動揺であることが多い。咬合接触点を変更するなどで、咬合時の義歯の動きを止める。

7. パラタルバーの設定位置は？（違和感の少ない場所は？）

デンスポットなどを口蓋粘膜に塗布し、パルトグラム（ラ音発音と空嚥下を交互）でみると、舌の接触がない場所がわかるのでそこに設定する。

8. 下顎義歯を安定させる方法は？リベースで以前より安定しなくなる場合があるのはどうして？

義歯床縁は少しでも長すぎると安定せず0点！つまり印象が長すぎたり、リベースして床縁が長くなりすぎているので、長すぎないように調整する。その時には、義歯床縁のセグメントごとの過長診断法を行って調整する。義歯床外形の調整は「ちょっとやってみました」では駄目です。しっかり短縮してください。要介護者は、食べさせてもらうので健常者と口唇の動きが少し違う。食べ物を唇で迎えに行く動作があるため、「カチカチ、フーアーユー」と「カチカチアララ」という機能運動で床の過長を判断する。

9. 下顎前歯人工歯の位置はどこが正しい？どうやって決める？

まず、義歯床の辺縁の長さ（特に下顎前歯唇側）をしっかり機能運動で決めます。次に人工歯が咬合平面から見て、床縁からでていないのが基本です。その後、各個人によって口唇の圧を考慮して決定してください。

10. 下顎の吸収が不均一でスキーズンと呼ばれる部位が多いときの咬合はどう与える？

スキーズンの部位は咬合させない局在化咬合で、難症例が乗り切れる。

片側性咬合平衡の確立できる部位を探して、そこで咬合させる（FCA：Food Compressing Area, FPA：Food Penetrating Area）FCAでは1mm程度以上隙間を開ける。（図5）

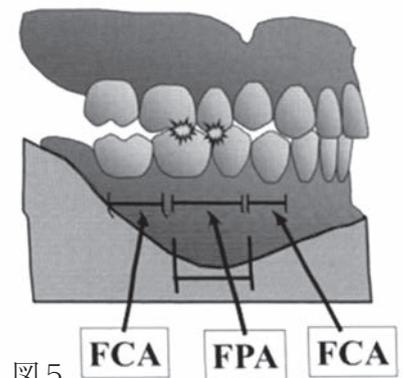


図5

11. 咬まないときには安定しているが、食事をすると痛い義歯は何が悪いのか？

下顎義歯の痛みの原因（床縁の長さ？咬合？）

①床縁の長さ

安静時には干渉しないが、筋肉が機能すると床縁が長すぎる（ex：咬筋切痕）

②義歯が動くから

咬合・・・指の腹をそぐように咬ませて中心咬合位の水平的位置が合っているかの判断をする。（図6）



図6

顎堤の形態に人工歯の位置と咬合が合っているか？（局在化咬合参照）

12. かみしめ癖のある人の見つけ方と対応

噛みしめをしている人は、顎堤がでこぼこしていて歯槽頂が白い

(TCHの患者の訴え・・・2～3日は調子良かったがその後痛くなった)

対応はやめてもらうのが一番だが、それが難しいときの対応方法

(トクソー ソフリライナースーパーソフトを5mm以上の厚さで貼る。→義歯が割れるので、金属フレームを入れる) (図7)

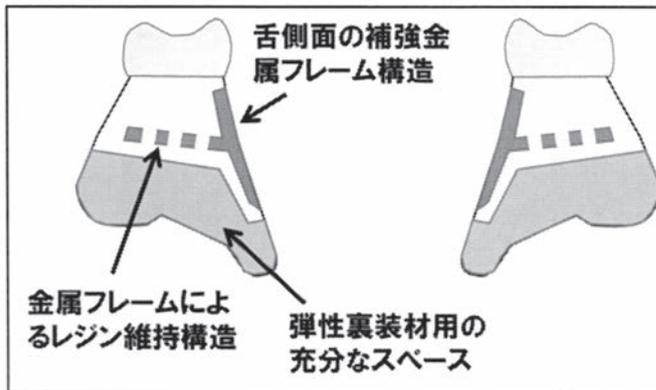
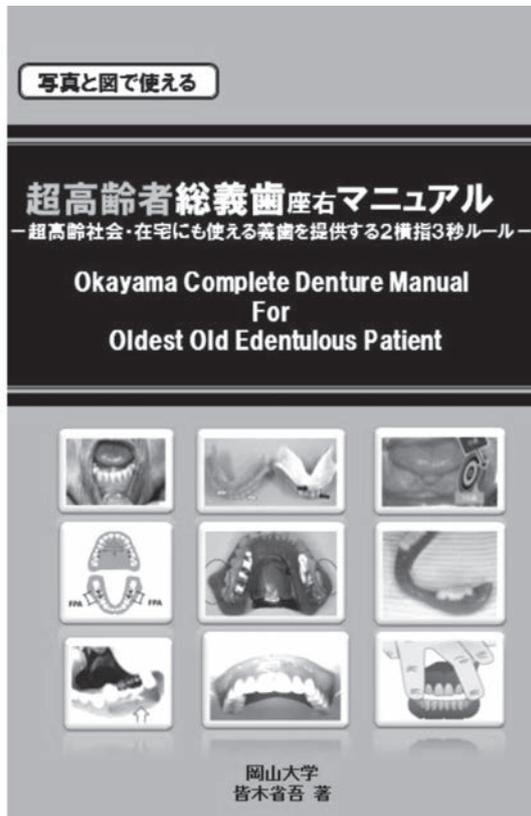


図7

皆木教授が今回の講演内容を多く含んだ書籍『写真と図で使える 超高齢者総義歯座右マニュアル, 学術研究出版 ¥9,800税別』を4月10日に発刊されました。多くの写真と図で、みなさんがお困りの総義歯の難症例解決のためのポイントが多く記載されています。講演でもう少し聞きたかったポイントや理解しにくかった部分がきっとわかると思います。県歯図書館にもあります。

ホームページから貸し出し可能です。是非、手に取ってご覧ください。



(副委員長 中島 啓一郎)

第39回中国地域口腔公衆衛生協議会開催される



平成27年10月1日(木)、ホテルグランヴィア岡山にて岡山県歯科医師会の担当で「第39回中国地域口腔公衆衛生協議会」が開催されました。中国5県の歯科医師会から担当者が出席。来賓として厚労省医政局から高田淳子氏、厚労省労働基準局から小林沙織氏、日本歯科医師会から佐藤修斎理事、日本学校歯科医会から野村圭介理事を招き、52名の出席者で開催されました。

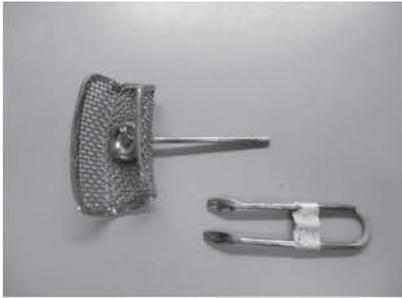
来賓のあいさつの後、当番県の酒井昭則会長を議長に選出し協議に入りました。協議は各県から提案のあった議題が部門ごとにあげられました。産業歯科関連では本年度厚労省から出された「歯周病検診マニュアル2015」について協議され、各県ともその様式に沿った対応を検討しているようでした。学校歯科関連では学校での歯・口の健康診断における保健調査票の状況が報告され、各県において歯科の項目が少ない実態が明らかになりました。学校保健安全法施行規則の改正があり、健康診断における保健調査票の活用が重要視されているので、教育委員会との調整が必要と考えられました。市町村事業関連では日歯の提唱する「生活支援プログラム」の活用状況が報告されました。県の事業として導入しているところやイベントで導入しているなど活用方法に差はあり課題点も多いが、従来の歯科健診とは違う利点も評価されました。歯科医師会事業関連では、平成26年度より国庫補助が受けられることとなった後期高齢者の歯科検診事業について協議されました。広域連合との調整が難しいのが難点ですが、実施に向けて動き出している県もありました。その他の協議事項は資料提供の形で各県の資料を共有しました。公衆衛生事業は法令に基づき県単位で行われることが多いのですが、各県の動向や考えを聞きながら参考にしていくことも大切で、本協議会の重要性を改めて認識しました。

(委員長 柴田 宏)

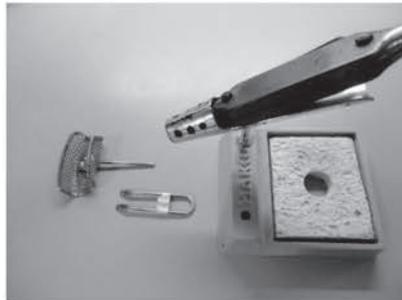
医療管理ニュース Vol.52

「網トレ」は修理で復活(^_^)

日常臨床で活躍する網トレ。壊れたからと廃棄していませんか？
ハンダ付けの簡単な修理で使用可能となります。継ぎ目の修理にも有効です。



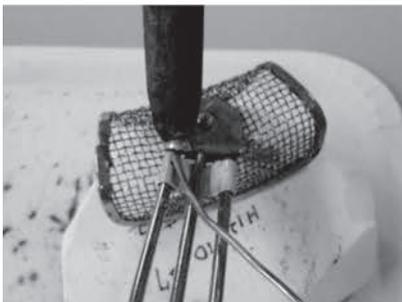
壊れた回転トレイ・網トレ



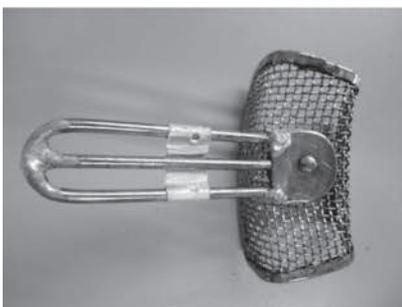
準備する物

ハンダ籠手・軍手・フラックス
無鉛ハンダ（医療法の関係）

ハンダ籠手は、先の太い熱容量の
大きいもの。細いとハンダが流れ
ません。全て揃えて3,000円程度



ロウ着面をカーバイトバー等で
切削後、ハンダ付け



修理完了(^_^)

鋭利な部分はカーバイトバーで
研磨

慣れれば1個5分程度で完了します
修理後、初回滅菌時のみ必ず
ティッシュ等でご確認ください。

ちょっとお得な情報、耳寄りな情報、お待ちしております

マイナンバー制度について

本年10月からマイナンバーの通知が始まっていますが、実際の運用は平成28年の確定申告からとなります。従いまして、従業員のマイナンバー収集は平成28年2月までに行うこととなります。

ただし、平成28年1月以降に従業員に異動があった場合には、雇用保険関係の届出書類に従業員のマイナンバーを記入しなければなりません。

本会では、マイナンバー制度導入に当たっての注意点をまとめたマニュアルを近々に送付いたします。多方面から「導入に当たってのお手伝いをいたします」等の営業があるようですが、今しばらくお待ち下さい。



厚生部

文化事業部会

平成27年度 レクリエーション大会のご案内 (東日本大震災復興支援チャリティー大会)

健康体操・ヨガ

- | | |
|--------|---|
| 日 時 | 平成27年11月29日(日) 10時～12時 |
| 場 所 | 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール |
| 内 容 | 疲れたところやからだをほぐす“ヨーガ”の体験レッスン |
| 講 師 | 土手 紀美子先生 日本ヨーガ療法学会 インド政府公認療法士
岡山のカルチャー、公民館、デイケア、倉敷光クリニックなどで活躍中 |
| 対 象 | 会員 会員家族 従業員 |
| 参加費 | 500円 |
| 準備するもの | バスタオル(あればヨガマット)、動きやすい服装(更衣室を準備します) |
| 申 込 | 11月25日(水)までに、11月号同封のFAXシートにてお申し込み下さい |

ご不明な点につきましては、歯科医師会事務局までお問合わせ下さい。

TEL 086-224-1255 FAX 086-224-8561

玉野市歯科医師会

第1回玉野市在宅医療連携研修会報告

平成27年9月3日(木) 19時から玉野市総合保健福祉センター（すこやかセンター）において、玉野市の医療・福祉・介護・行政関係者を対象に「第1回玉野市在宅医療連携研修会」が開催されました。玉野市歯科医師会からは三宅康正会長の他、6名の関係理事が出席しました。各分野に携わる方々が一堂に会し、約120人収容の会場がほぼ満員になりました。

『認知症について学び、多職種で関わる中での自分は何ができるか考えよう』というテーマのもと、①講話、②症例紹介、③各団体による情報発信、の三部構成で会が進行しました。

まず講話の部では、河口医院の河口礼子先生が「3大認知症について」と題し、主にレビー小体認知症の特徴について説明されました。

続いて、由良病院の則武 務先生と佐藤由樹先生により、「幻視（錯視）のみられる高齢者例」との演題で症例紹介が行われました。

最後に各団体による情報発信の部では、玉野市長寿介護課、玉野市歯科医師会、岡山県薬剤師会玉野支部、たまの権利擁護ネットワーク懇談会の4団体の代表者がそれぞれ発表しました。玉野市歯科医師会からは、訪問歯科担当理事の谷 俊彦先生が演壇に立ち、歯と認知症との関連性や、岡山県歯科医師会の「歯科往診サポートセンター」事業などについてパワーポイントを用いて解説しました。

我々が認知症について理解していることで患者さんに接する時の対応が随分と変わってきますし、患者さんの気持ちを和らげる事ができると思います。これからも視野を大きく持ち勉強して行きたいと思いをしました。

(モニター 中村明博)



神奈川歯科大学同窓会学術講演のご案内 「口腔細菌学が得意になる 第二弾！」

インプラント治療が普及している現在、インプラント周囲炎（peri-implantitis）に関する対応が注目されています。今回の講演では細菌学的視点からインプラント治療における細菌感染とその予防について、また細菌学の知識の再確認とともに歯周病原細菌である p. gingivalis に関して教えていただきます。

日 時：平成27年11月21日(土) 18:00～20:00

場 所：県歯会館3階 第3会議室

講 師：浜田信城先生（神奈川歯科大学 微生物感染学講座教授）

会 費：無 料

申込み：同窓会以外の参加ご希望の先生は、お手数ですが氏名、連絡先および参加人数を FAXにて、エンドウ歯科医院までお知らせください。スタッフの方の参加も歓迎します。

準備の都合上、11月17日までにお知らせ下さい。 FAX 086-287-8552

同 好 会 だ よ り

第28回 全国歯科医師剣道大会

日 時 平成27年8月2日
会 場 東京都江戸川区総合体育館
試合方法 歯科医師5名による団体戦
主 催 全国歯科医師剣道連盟
主 管 9大学協同主管（代表校：東京歯科大学）



全国から29チーム約150名の剣友が参加し、岡山県からは田中 力が中四国学連OB・Aチーム、雀部研一が明海大学OBチーム、秋田和俊が鶴見大学OBチーム、石津裕識が昭和大学OBチームとして出場した。

試合形式は3又は4チームが8ブロックに分かれ予選リーグを行い、各ブロック1位が決勝トーナメントに進出するという形式で行われた。

予選リーグでは中四国学連OB・Aチームと明海大学OBチームが対戦し、明海大学OBチームが2位、中四国学連OB・Aチームが1位で決勝トーナメントに進出。鶴見大学OBチームと昭和大学OBチームは共に予選リーグ1位で決勝トーナメントに進出した。

決勝トーナメントでは、鶴見大学OBチームは1回戦で惜敗し、ベスト8になり、中四国学連OB・Aチームと昭和大学OBチームは準決勝で対戦し、中四国学連OB・Aチームが決勝戦に進出し、見事優勝を飾った。

昭和大学OBチームは昨年の準優勝に続き、今年も優勝を逃した。

田中 力先生おめでとうございます。

※来年は東京医科歯科大学主管で開催される予定ですので奮ってご参加ください。

（石津裕識）

「ペットロス」

岡山市歯科医師会 本郷 弘

ペットロス—ペットと共に過ごす事によって培われた深い愛着・愛情の行き場をなくし、苦痛や悲しみを感じる事。犬は人間よりも遥かに早く年をとり、ペットロスの意味も、それがいつかは訪れる事も分かっていたのですが、その日は突然にやってきました。

9年前の夏、生後3か月半のジャーマンシェパード（メス）を家族に迎えました。きっかけは息子にせがまれての事でしたが、庭もない我が家で室内での大型犬の飼育は無理と思い、運動、散歩の手間がかからないチワワ（メス）を飼って誤魔化すつもりの算段が狂ってしまいました。

絶対に世話をするからとの息子の約束も、予想通り妻の役目となりました。一般にイメージされる、利発ながら獐猛・活動的なシェパードとは違い、決して吠えない、優しくて大人しい、甘えん坊でした。でも見かけで他の小型犬を連れて散歩している飼い主には敬遠され、知人からは「こんなのが部屋にいるのが想像出来ない」とも言われました。

妻は体力も歩くペースも異なるチワワとシェパードの2頭を上手くコントロールし、散歩しますが、私は専らシェパードの世話でした。休診日には朝早くから、数キロの散歩で、運動不足解消に一役買い、今まで感じる事のなかった四季の移ろい、町の景色、人々の行き交う様にも敏感になりました。診療後はリビングのドアの所で、外出して夜遅く帰っても玄関で、ちゃんとお座りで待って、私を見ると全身で喜びを表現してくれました。

亡くなる3日前から食欲不振と下痢で、獣医を受診する予定の夕刻、排便の為、力んだ時、崩れる様に倒れ、もう動く事はありませんでした。3か月前の検診では異常を指摘されなかったにも拘わらず。

ペットの遺体は自治体で引き取って焼却してくれますが、ペット専門の葬儀業者に依頼し、紙製の棺に入れて、荼毘に付し、骨の一部をペンダントに入れて保存しています。

犬を飼うなら大型犬に限ると言う知人がいますが、大型犬の存在感は凄いと思い知らされました。24時間殆ど世話をしてきた妻の落ち込みは半端ではありません。改めて失って初めて分かるもの、どんな命も限りがあり、今を大切に、平凡な日常こそが幸せそのものと実感しています。

先のことは分かりませんが、年齢的にも体力的にも最後に、もう一度大型犬と触れ合う機会があればと思っています。



次回は大島玲子先生（岡山市歯科医師会）をご紹介します。

第35回 戴帽式

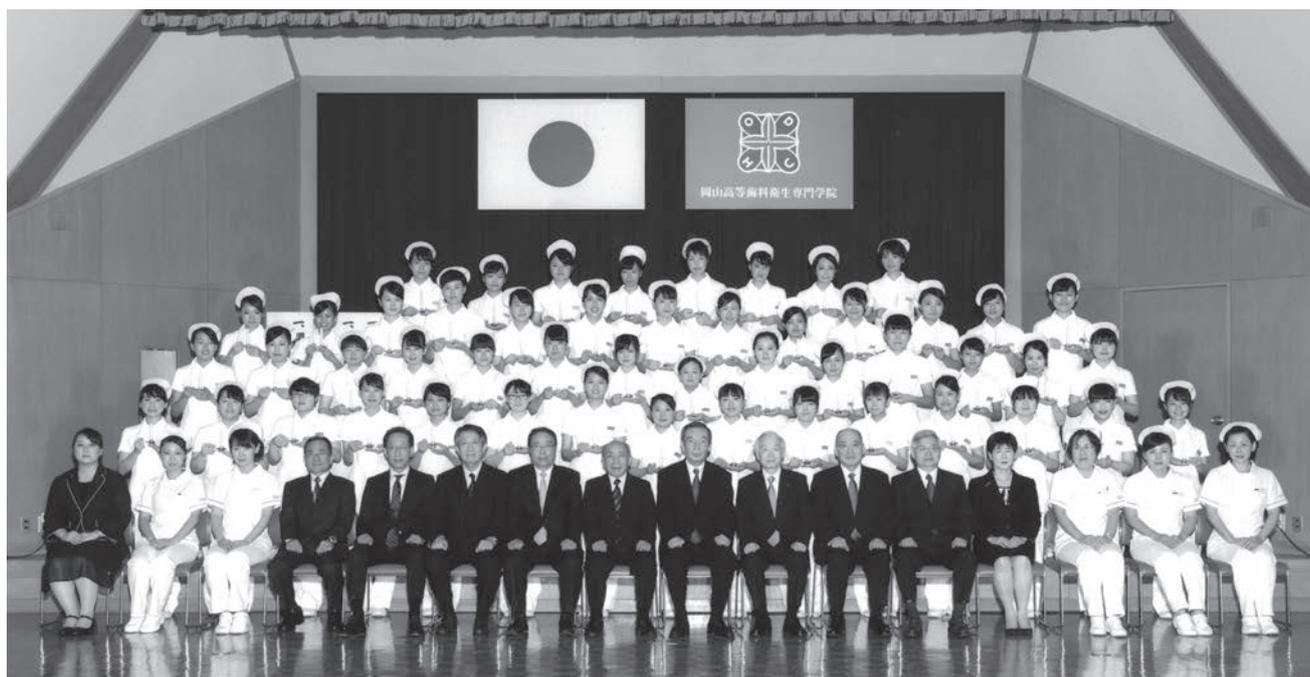


9月16日(水)、5階大ホールにて第35回戴帽式が挙行されました。「戴帽の儀」では2年生(第57期生)50名が、藤井学院長より一人ひとりハイジニストキャップを戴き、学生全員が「歯科衛生士の誓い」を唱和しました。藤井学院長より「歯科衛生士は専門職として歯科衛生士しかできない特権を持つことになる。そして、厳しい倫理観を持ち、専門的知識そして技術を日々研鑽しなければならない大きな

義務がある」、「臨床実習にあたり、温かい思いやりの心を持ち、院内のチームワークを大切にすること、また、本学院の学生として誇りと気概に加え、『礼にはじまり、礼におわる』といわれているように品格を持ち臨床実習に臨み、将来立派な歯科衛生士になれるよう一層大きく成長することを切に願っている」との訓辞がありました。最後に学生代表より「臨床実習を通して技術を身に付け知識を深めると同時に、自覚と責任感をもって人間性も向上させるよう努力をし、何事にも積極的に取り組みます」と誓いの言葉があり閉式しました。

2年生は1年半の間に学んだ講義や基礎実習をもとに、10月より翌年の11月まで臨床実習医院、岡山大学病院での見学実習、小学校・幼稚園での衛生教育実習、保健所実習、養護老人ホームにおける口腔ケア実習等、900時間にもおよぶ様々な実習を通じて知識と技術そして社会性を習得し、医療人として社会に奉仕できる素晴らしい歯科衛生士になれるよう精進することでしょう。

(教務担当講師 藤澤達郎)



平成27年度臨床実習医院講師連絡協議会開催

9月4日(金)、2年生(第57期生)50名の臨床実習開始を前にして、実習生を受け入れていただく46歯科医療機関の先生方に岡山県歯科医師会館5階大ホールにお集まりいただき、連絡協議会が開催されました。



本協議会は、臨床実習に臨むにあたり臨床実習医院と学院が緊密な意思疎通を図り、10月より始まる実習を円滑に、また実り多きものとするを目的に開催されています。冒頭、藤井学院長より

「50教科以上をクリアしてきた学生に、基礎的なことから少しずつ教えてやって欲しい。学生は従業員の予備軍ではありません。学生の良いところを見て、できることから実習させて育てていただきたい」との挨拶がありました。

そして、学院カリキュラム、臨床実習(実習要項・実習項目そして実習評価・実習レポートへのコメントのお願い等)、後期日程、学生加入保険そして学生アルバイト等の説明があり、最後に質疑応答が行われ閉会いたしました。

臨床実習に臨む学生には、先生方の想いに応え、多岐にわたる実習を頑張ってもらいたいと願うばかりです。

(教務担当講師 藤澤達郎)

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

11月	1日(日)	3日(火・祝)	8日(日)	15日(日)	22日(日)	23日(月・祝)	29日(日)
	○	×	×	×	×	×	○
	10:00~16:30						10:00~12:00
12月	6日(日)	13日(日)	20日(日)	23日(水・祝)	27日(日)	29日(火)~1月3日(日)	
	○	×	×	×	×	×	
	10:00~12:30					年末年始	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願ひします。

あかざわ ひろし
赤澤 洋



岡山市歯科医師会
草ヶ部歯科診療所
〒709-0635 岡山市東区草ヶ部913-12
TEL (086) 238-9840 FAX (086) 238-9840
生年月日 昭和43年11月18日 (47歳)
出身大学 福岡歯科大学歯学部

経歴・職歴 平成8年3月 福岡歯科大学歯学部卒業
4月 岡山大学歯学部歯科保存学第二講座研究生入局
平成11年4月 おおもり歯科勤務
平成15年4月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学分野研究生入局
平成16年10月 岡山赤十字病院歯科口腔外科勤務
平成27年1月 医療法人南風会アップル歯科クリニック勤務 (非常勤)
4月 草ヶ部歯科診療所開院
現在に至る

入会日 平成27年8月1日
趣味 ゴルフ
抱負 訪問歯科を通じて超高齢社会に対応できる人間性を持って、地域医療に貢献していきたいと考えています。

つつい じゅんと
筒井 淳斗



岡山市歯科医師会
医療法人悠正会 筒井歯科クリニック
〒700-0983 岡山市北区東島田町1-9-1
TEL (086) 225-5500 FAX (086) 221-0301
生年月日 昭和58年12月29日 (31歳)
出身大学 松本歯科大学歯学部

経歴・職歴 平成20年3月 松本歯科大学歯学部卒業
4月 松本歯科大学口腔外科医員
平成21年4月 筒井歯科医院勤務
平成26年4月 医療法人筒井歯科クリニック院長
現在に至る

入会日 平成27年5月1日
趣味 読書・登山・ロードバイク・サッカー
抱負 これからも地域医療のため日々努力し頑張って参ります。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

しおで しんたろう
塩出 信太郎



都窪歯科医師会

せのおファミリー歯科

〒701-0206 岡山市南区箕島1397-1

TEL (086) 282-8400 FAX (086) 282-8401

生年月日 昭和57年4月25日 (33歳)

出身大学 明海大学歯学部

経歴・職歴

平成20年3月 明海大学歯学部卒業
4月 岡山大学病院卒後臨床研修センター医員 (研修医)
平成21年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科入学
平成25年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科修了 博士 (歯学)
4月 岡山大学病院医員
6月 日本歯科保存学会保存治療認定医取得
平成27年4月 せのおファミリー歯科 院長
現在に至る

入会日

平成27年5月1日

趣味

ドライブ

抱負

まだまだ未熟な私ですが、少しでも岡山県歯科医師会の発展にお力添えができればと考えております。今後諸先輩方にご迷惑をおかけするとは思いますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

いまい ゆういち
今井 裕一



笠岡市歯科医師会

セントラル歯科・矯正歯科

〒714-0081 笠岡市笠岡2629-1

TEL (0865) 60-0841 FAX (0865) 60-0842

生年月日 昭和52年2月23日 (38歳)

出身大学 大阪歯科大学歯学部

経歴・職歴

平成16年3月 大阪歯科大学歯学部卒業
平成23年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科卒業
平成24年4月 岡山大学病院矯正歯科医員
平成25年3月 同上退職
平成25年11月 セントラル歯科・矯正歯科 開院
現在に至る

入会日

平成27年8月1日

趣味

旅行

抱負

地域の皆様の健康増進に貢献出来るよう、精一杯努力します。
ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

日本歯科医師会

平成27年度 歯科医師臨床研修指導歯科医講習会実施要領

1. 目的 平成18年4月に歯科医師臨床研修を必修化することを含む歯科医師法等の改正法が施行された。この新たな歯科医師臨床研修制度の体制整備の中には、指導歯科医の質を担保するため、指導歯科医の資格要件として、カリキュラム立案能力ならびに臨床研修指導技法を習得することを目的とした講習会を受講することが必須であると位置付けている。指導歯科医は、臨床研修の質を高めるため、望ましい研修プログラムを立案し推進する能力および基礎的な臨床能力を備えた研修歯科医師を養成する指導力を身につけることが求められている。
そこで、この指導歯科医になろうとする者が参加する指導歯科医講習会の質を確保するため、厚生労働省が定めた「歯科医師の臨床研修に係る指導歯科医講習会の開催指針」に基づき、標記講習会を実施するものである。
2. 主催 公益社団法人 日本歯科医師会
3. 後援 一般財団法人 歯科医療振興財団
4. 期日 平成28年2月20日(土)・21日(日)
5. 場所 日本歯科医師会会議室（東京都千代田区九段北 4-1-20）
6. 講習内容 日本歯科医師会のHPメンバーズルームに掲載
7. 対象 ①7年以上の臨床経験を有する歯科医師
②5年以上の臨床経験を有する歯科医師であり、日本歯科医学会専門分科会の認定医・専門医の資格を有する歯科医師
8. 定員 40名（先着順）
9. 受講料 日本歯科医師会会員：30,000円（食費，テキスト代，修了証代，報告書代等）
▶**受講料は、本会から受講申込み受理の連絡があった後に、日本歯科医師会の指定口座に振り込むものとし、受講手続き完了後は受講を辞退されても受講料は返金しない。振込手数料は申込者負担とする。**
▶受講料には、食事代（1日目の昼夕食，2日目の昼食）が含まれている。ただし、宿泊代は含まれていない。
10. 申込方法 日本歯科医師会会員である受講希望者は、所定の用紙を本会HPメンバーズルームよりダウンロードし、ファックス（FAX 03-3262-9885）にて日本歯科医師会・学術課に直接申込むこと。
受付後、本会より受講票を送付するので、講習会当日に必ず持参すること。
▶ホームページ <http://www.jda.or.jp/member/>
▶お問合せ先：〒102-0073 千代田区九段北4-1-20 TEL 03-3262-9213
11. 受付期間 **平成27年11月16日(月) 午前10時より受付開始，11月26日(木) までとする。**
定員（40名）に達し次第締め切る。
※申込書到着に関する問い合わせに対しては回答いたしませんので、ご了承ください。
12. 修了証 2日間の講習会受講後に、修了証を交付する。
13. その他 当日は筆記用具を用意すること。



訃 報

故 林 勝彦 先生

享年71才（平成27年9月28日 ご逝去）

玉野市玉4丁目6-4



故 難波 凌 先生

享年86才（平成27年10月5日 ご逝去）

倉敷市児島下の町10丁目2-16

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

9月末日現在 正会員数1,029名

◎新入会（詳細は新入会員紹介のページで）

赤澤 洋 正会員 岡山市 P7
 筒井 淳斗 正会員 岡山市 P16
 塩出信太郎 正会員 都 窪 P41
 今井 裕一 正会員 笠岡市 P53

◎死 亡

難波 凌 正会員 児 島 P37
 林 勝彦 正会員 玉野市 P44

◎番号の変更

川西 三貴 正会員 玉 島 P38
 [新]（診） FAX (086) 526-8033

（P = 会員名簿のページ）

11月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保8月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成26年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（12月分）

(2) 福祉共済保険料（12月分）

(3) 会費（後期分）	正会員 第1種	19,000円
	正会員 第2種	9,500円

9月 会の動き

1日	編集委員会（集稿） 第3回岡山県保健医療計画策定協議会地域医療構想部会		県健康推進課と打合せ 国保組合 平成27年度コンプライアンスに関する研修会
2日	総務部調査事業部会委員会 本会学院 推薦入試A合否判定委員会	10日	第180回日本歯科医師会臨時代議員会
3日	理事会 歯科保健図画ポスターコンクール審査会 県教育委員会と面会 岡大 飯田教授と面会	11日	国保組合 支部理事会及び運営委員会
4日	本会学院 臨床実習医院講師連絡会議	12日	地区・本会連絡協議会 本会・関連団体役員合同懇談会 役員報酬検討委員会
5日	平成27年度第1回審査委員・検討委員連絡協議会 社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会	13日	岡山県医師会「社会保障部と地域包括ケア部会合同会議」
7日	公衆衛生部正・副委員長会 TVせとうちと打合せ	14日	公衆衛生部小委員会 支払基金幹事会 TV撮影 本会学院 教務会議
8日	社保研修会 総務部調査事業部会委員会	15日	編集委員会（二校） 岡山県警察歯科医会小委員会
9日	編集委員会（初校） 平成27年度第21回中規模県歯科医師会連合会	16日	医療管理部正・副委員長会 日本学校歯科医会第88回臨時総会 本会学院 第35回戴帽式
		17日	理事会 社保小委員会

	選挙管理委員会	25日	編集委員会（終校）
	県南東部圏域救急医療体制推進協議会総 会		平成27年度社会保険指導者研修会
	第2回岡山県地域訓練コンソーシアム	26日	都道府県歯科医師会医療安全担当理事連 絡協議会
	県健康推進課感染症対策班と面会		日本歯科医師会医療安全研修会
18日	本会学院 職員会議		平成27年度三大学（大歯・明海・朝日） 役員懇話会
21日	第45回公益社団法人日本口腔インプラ ント学会学術大会		本会学院 第3回一日体験入学
22日	第45回公益社団法人日本口腔インプラ ント学会学術大会会員懇親会	27日	近畿・中国・四国口腔衛生学会地方会
24日	理事会	28日	学術部正・副委員長会
	平成27年度在宅・訪問歯科診療教育シン ポジウム		公衆衛生部正・副委員長会
			中国地方社会保険医療協議会岡山部会
		29日	岡山県医療事故調査支援団体連絡協議会

11月・12月 本会の予定

11月 1日	第6回中国四国地方H I V陽性者の歯 科診療体制構築のための研究会議 「つくば・お口の健康8020フェア」 都窪歯科医師会救急蘇生講習会		岡山大学歯学部同窓会岡山県支部社保 講習会
2日	編集委員会（集稿）	14日	岡山救急医療研究会第17回学術集会
3日	厚生部文化事業部会レクリエーション 「テニス」	15日	和気歯科医師会 社保講習会 厚生部文化事業部会レクリエーション 「ゴルフ」
5日	理事会 岡山県医療審議会（医療法人部会）	18日	岡山県四師会懇談会
6日	女性歯科医の会理事会	19日	理事会 編集委員会（二校）
7日	第36回全国歯科保健大会	24日	本会学院 教育懇談・懇親会
8日	テレビ放映『知りたい聞きたいもも丸 くん「学校の歯科検診PART II」』 県民公開講座「歯と口の健康」を考え る集い	25日	医療管理部正・副委員長会 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
11日	編集委員会（初校） 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議 会	26日	理事会 編集委員会（終校） 都道府県歯科医師会情報管理担当理事 連絡協議会及びマイナンバー勉強会
12日	理事会 スポーツデンティスト発会式	28日	平成27年度災害歯科コーディネーター （災害歯科保健・身元確認）研修会 児島歯科医師会忘年会 本会学院 一般入試A日程

12月 1日	編集委員会（集稿）	12日	本会・関連団体役員合同懇談会
3日	理事会 第65回全国学校歯科医会協議会	16日	編集委員会（二校） 医療管理部正・副委員長会
4日	第65回全国学校保健研究大会	17日	理事会
5日	ポスターコンクール等表彰式	19日	都窪歯科医師会忘年会兼健康フェア慰 労会
6日	秋季歯科医学大会	22日	編集委員会（終校）
9日	編集委員会（初校）	24日	理事会
10日	理事会		

11月・12月 地区歯科医師会の予定

11月 1日	倉敷 倉敷親睦ファジアーノ観戦会 都窪 「つくほお口の健康8020フェ ア」	玉野市	社保講習会
4日	津山 定例会・臨時総会	笠岡市	理事会
5日	岡山市 三役会・第5回口腔がん研修 会（岡山大学病院）・県歯地区連絡 協議会	14日	岡山市 第206回学術臨床放談会
	津山 定例会, 臨時総会	15日	玉島 「たましま歯と口の健康フェ ア」
6日	児島 理事会 和気 「こども応援フェスタ&ふれ あい福祉祭り」合同準備会	都窪	「西ふれあい祭り」参加
7日	和気 「こども応援フェスタ&ふれ あい福祉祭り」参加	瀬戸内市	「保健福祉フェスタ」
8日	津山 ふるさと探訪（姫路城） 児島 「歯ッピータウン in 児島（お 口の健康フェア）」	和気	社保講習会・懇親会
10日	新見 理事会・社保講習会	16日	岡山市 第9回岡山市訪問診療ステッ プアップ研修会
11日	玉野市 理事会 瀬戸内市 例会	17日	小田 理事会・社保講習会
	吉備 社保講習会	18日	笠岡市 社保講習会
12日	玉島 理事会 赤磐 社保講習会	真庭	例会・社保講習会
13日	岡山市 理事会・班長会 都窪 社保講習会	20日	都窪 理事会
		21日	岡山市 第3回学校歯科医部会講習会
		浅口	社保講習会
		25日	岡山市 社保講習会
		御津	社保講習会・学術講習会
		津山	理事会
		26日	井原 社保講習会
		高梁	社保講習会
		新見	集団検診
		27日	岡山市 理事会
		倉敷	理事会

玉 島 社保講習会
 28日 児 島 社保講習会・忘年会
 29日 吉 備 親睦旅行
 未定 和 気 備前市多職種研修会「認知症
 研修会」

12月 2日 岡山市 忘年会（アークホテル）
 3日 岡山市 三役会
 津 山 定例会・社保講習会
 4日 児 島 理事会
 5日 都 窪 ボウリング大会
 7日 倉 敷 社保講習会
 8日 新 見 理事会
 9日 津 山 理事会・忘年会

玉野市 理事会
 瀬戸内市 例会・社保講習会
 真 庭 理事会
 10日 勝 英 定例会・社保講習会
 11日 岡山市 理事会
 12日 玉 島 理事会
 13日 岡山市 科学キッズフェスティバル
 15日 小 田 理事会
 18日 笠岡市 理事会
 19日 都 窪 定例会・忘年会
 22日 吉 備 理事会・忘年会
 25日 岡山市 理事会
 倉 敷 理事会

こちら編集室

谷本 「五十肩」

哲也 9月の終わり頃から、右肩を動かすと痛くなった。うづく。数年前は左肩に同じような症状があったが、ほっといたら治った。家族は『五十肩』と笑ってる。

五十肩とは『俚諺集覧』(1797年：寛政9年、太田全斎著。国語辞典)で、
 「凡、人五十歳ばかりのとき、手腕骨節痛むことあり、程過ぐれば薬せずして愈るものなり、俗にこれを五十腕とも五十肩ともいふ。又長命病といふ」

と記されている。なるほど長命病か。

かつては、人生五十年と言われていた。「五十肩で困るなんて、なんと幸せな世の中だろう」などと考えながらテレビを見ていると、逮捕のニュースが流れた。

「ええ加減にせえや」である。

「おいおい、つい3か月前に『大丈夫です』と言ってたんじゃねえか？」と突っ込みを入れていた。

日歯、日歯連盟執行部の総辞職を促せるか？県歯執行部の行動に期待する。

おかげで(?)肩の痛みも吹っ飛んだ。

タマキは診療現場における最新の商品や
情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満感がタマキの最大の願いです。

 株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344
高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222
徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307
下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880
徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346
広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874
岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489
松江店 〒690-0015 松江江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972
米子駐在所 〒683-0805 米子市西福原 9-18-24
TEL 0859(23)3108 FAX 0859(23)3109

<http://www.tamadent.com>

YOKOHAMA METAL

いつもリサイクルの最先端に
私たちはいます。

横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。



YOKOHAMA METAL CO.,LTD.

横浜金属商事株式会社

【横浜金属グループ】

本社／〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台3-5-2 峡の原工業団地内
Tel: 042-774-5481 Fax: 042-773-7266

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・函館(営)・釧路(営)・四国(営)

◆廃定着液、廃現像液、石膏他、感染性産業廃棄物の回収も致します。

 **0120-16-4580**

●社団法人 金地金流通協会正会員 ●L.M.E(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
●東京工業品取引所 銀地金受渡供用品指定ブランド ●東京工業品取引所 銀地金指定鑑定業者
●JIS 日本工業規格表示認可工場 ●日本経済団体連合会会員
●ISO 9001 認証取得 ●ISO 14001 認証取得 ●ADPP 参加企業

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯田歯科商店	(有) イワサキ歯材
(合) オプティ	(有) 吉川歯科商店
ク ロ ズ ミ	(有) 三和歯科材料
(有) 志茂歯科材料店	(有) 鈴木歯科商店
(株) トミヤ岡山支店	ナカヤマデンタルオフィス
(株) マルミ歯科商店岡山支店	(株) 三宅歯科商店
三宅歯科商店東店	守屋歯科商店
(株) リンケージ藤波	

損害保険・生命保険の総合コンサルタント



THE



Sompo Japan
Nipponkoa

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品 (引受保険会社: 損害保険ジャパン日本興亜(株))

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険 (団体割引30%)
- ・岡山県歯科医師会 新・団体医療保険〈がん補償プラン・入院補償プラン〉 (団体割引30%)
- ・個人用自動車保険 (THEクルマの保険)・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般

*自動車保険・火災保険につきましては、岡山県歯科医師会へ登録の口座から引き去りの
集団扱制度をご利用いただけます。

(その場合は、集団扱一括払による割引により保険料が通常より5%割引になります。)

(集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が引受保険会社の条件を満たす場合のみとなります。
詳細については取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください)



生命保険主力商品 (損保ジャパン日本興亜ひまわり生命(株))

- 医療保険『新・健康のお守り』(医療保険(2014))
- がん保険『勇気のお守り』(がん保険(2010)BII型)

このご案内は概要です。損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡くださいましたらご説明させていただきます。

〈取扱代理店〉株式会社ジャパン保険 岡山

大正6年創業 代表取締役 木口昌則 代表取締役会長 江見昌造
森 稔也

〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損害保険ジャパン日本興亜岡山ビル 5階

TEL 086-231-2840 (代表) FAX 086-231-2890

URL <http://www.sjnk-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL office@y-oag.com

もんげー
岡山!



が発信!!

お客様の笑顔・お客様の満足・・・

ハイセキュリティ・ハイクオリティ

歯科統合電子カルテシステム

ハイデンタルスピリット

Hi Dental Spirit[®]
XR-Vi



04 視診・歯周検査
『i-DS 検査』



05 訪問診療先でカルテ入力
『リモートくん』



06 予約管理/メール配信
『お知らせくん』



03 問診入力
『i-DS 問診』

HiRDB iPad で

02 世界のセキュア DB を採用
『Hi-RDB』

歯科医療現場を変える



01 生体認証システム
『指静脈認証』



07 自費治療見積書作成
『i-DS 自費プランナー』



10 レセプトチェック
『レセプトiレビュー』



09 患者さまとのコミュニケーションを共有
『i-DS アシスタント Pro』

08 画像比較・説明
『i-DS ビジュアル Pro』

(iPad は Apple Inc の商標です)
(当社製品は医療機器に該当しません)
(もんげー岡山! のロゴマークは岡山県の利用規約に基づいて使用しています)

日立特約店



東和ハイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

Thinking ahead. Focused on life.



Soaric

人を大切にしたデザインとテクノロジーから生まれました

The New PdW Style

直感的で自然な動作での診療を可能にする、先進のトレーシステム。ユニットへの組み込みが可能、マイクロスコープと根管長測定機器。小型ボディに根管治療機能が搭載された、新開発マイクロモーター。そのディテールに至るまで一貫して表現された、洗練のデザイン。



発売 株式会社 **モリタ** 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 TEL 06-6380-2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 TEL 03-3834-6161
製造販売・製造 株式会社 **モリタ製作所** 本社工場: 京都府京都市伏見区東浜雨町680 〒612-8533 TEL 075-611-2141 久御山工場: 京都府久世郡久御山町市田新珠城190 〒613-0022 TEL 0774-43-7594
販売名: ソアリック 標準価格: 4,543,000円~(消費税別途) 2013年1月21日現在 一般的名称: 歯科用ユニット 機器の分類: 管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 222ACBZX00016000
www.dental-plaza.com

平成27年11月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡山会報

11月号

通巻第八二六号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番(購読料は年会費に含まれる)

